

平成3年度～

# 消防秋田

初代会長 松野 盛吉  
定価 1部 5円  
秋田市中通4丁目3-23  
秋田県消防協会  
会長 柴田 康二郎  
電話 0188-32-3791  
FAX 0188-34-2705  
郵便番号 010  
秋田市山王町丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 0188-62-8760

平成二年度全国統一防火標語  
まず消そう  
火への鈍感 無関心

## 平成二年度

### 消防功労者表彰式

三月十三日県正庁で

秋田県、秋田県消防協会では、平成二年度消防功労者表彰を三月十三日午前十時三十分から県正庁において、米賀、受章者など多数参加して厳粛に挙行された。



この表彰式は、優良消防団、年間無火災町の知事表彰を始め、去る二月十三日東京港区虎ノ門、日本消防会館ニッショーホールにおいて授与された日本消防協会会長表彰、また三月六日に同所にて授与された消防庁長官表彰などの伝達が同時に行われた。

また、無火災消防団に対して、県消防協会から表彰状が贈呈された。受章者は次のとおり。

## 秋田県知事表彰

- ◎表彰旗  
男鹿市消防団  
◎筆頭旗(2団)  
峰浜村消防団  
西仙北町消防団
- ◎無火災町(3町村)  
八郎潟町  
西木村  
東成瀬村

## 消防庁長官表彰

- ◎表彰旗  
比内町消防団  
◎筆頭旗(2団)  
千畑町消防団  
皆瀬村消防団  
◎功労章(4名)  
大館町広域市町村圏組合消防本部  
合消防本部  
西仙北町消防団  
消防司令長大里  
鹿角市消防本部  
消防司令長水井  
五城目町消防本部  
消防司令長渡邊 昭康  
大館町消防団 昭康  
合消防本部  
秋田市消防本部  
消防司令長永井 健  
秋田市消防本部  
消防司令長水井 健  
鹿角市消防本部  
消防司令長大里  
五城目町消防本部  
消防司令長渡邊 昭康  
大館町消防団 昭康  
合消防本部  
秋田市消防本部  
消防司令長永井 健
- ◎永年勤続功労章(78名)  
秋田市消防本部  
消防司令長永井 健  
秋田市消防本部  
消防司令長水井 健  
鹿角市消防本部  
消防司令長大里  
五城目町消防本部  
消防司令長渡邊 昭康  
大館町消防団 昭康  
合消防本部  
秋田市消防本部  
消防司令長永井 健

## 秋田県消防協会会長表彰

- ◎優良消防機関(3団)  
八郎潟町消防団  
西木村消防団  
東成瀬村消防団



## 日本消防協会会長表彰

- ◎表彰旗  
鹿角市消防団  
◎筆頭旗(3団)  
八竜町消防団  
昭和田消防団  
本荘市消防団  
◎優良婦人消防隊  
大滝村婦人消防隊  
◎優良婦人消防隊  
角館町堂ノ口婦人消防隊  
◎功績章(26名)  
鹿角市消防団  
副団長 菅原 徳弥  
森吉町消防団  
副団長 織田 定雄  
鷹巣町消防団  
副団長 松尾 猛

- ◎功績章(26名)  
鹿角市消防団  
副団長 菅原 徳弥  
森吉町消防団  
副団長 織田 定雄  
鷹巣町消防団  
副団長 松尾 猛

- ◎功績章(26名)  
鹿角市消防団  
副団長 菅原 徳弥  
森吉町消防団  
副団長 織田 定雄  
鷹巣町消防団  
副団長 松尾 猛

- ◎功績章(26名)  
鹿角市消防団  
副団長 菅原 徳弥  
森吉町消防団  
副団長 織田 定雄  
鷹巣町消防団  
副団長 松尾 猛

- ◎功績章(26名)  
鹿角市消防団  
副団長 菅原 徳弥  
森吉町消防団  
副団長 織田 定雄  
鷹巣町消防団  
副団長 松尾 猛

- ◎功績章(26名)  
鹿角市消防団  
副団長 菅原 徳弥  
森吉町消防団  
副団長 織田 定雄  
鷹巣町消防団  
副団長 松尾 猛

- ◎功績章(26名)  
鹿角市消防団  
副団長 菅原 徳弥  
森吉町消防団  
副団長 織田 定雄  
鷹巣町消防団  
副団長 松尾 猛

- ◎功績章(26名)  
鹿角市消防団  
副団長 菅原 徳弥  
森吉町消防団  
副団長 織田 定雄  
鷹巣町消防団  
副団長 松尾 猛



消防団員による火災救助の様子。

- 消防司令長小野 和雄  
男鹿地区消防一部組合  
消防本部  
消防司令長佐藤 勝美  
本荘地区消防事務組合消防本部  
消防司令長佐々木勝治  
仁賀地区消防組合消防本部  
消防司令長齋藤 藤一  
矢島地区消防組合消防本部  
消防司令 安保 信一  
大曲北広域市町村圏組合消防本部  
消防司令 伊藤 久雄  
合消防本部  
消防司令 伊藤 久雄  
横手平広域市町村圏組合消防本部  
消防司令 桂田 信行  
湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部

- 比内町消防団  
副団長 木嶋 捨己  
神岡町消防団  
副団長 藤井 新蔵  
西仙北町消防団  
副団長 加藤 敏雄  
大曲市消防団  
副団長 高橋 幸亮  
横手市消防団  
副団長 向川金兵衛  
井川町消防団  
副団長 鈴木 敏彦  
男鹿市消防団  
副団長 佐藤 嘉七  
秋田消防司令  
副団長 杉崎 二郎  
秋田消防司令  
副団長 堀 渡富雄  
秋田消防司令  
副団長 菅原 徳弥  
鷹巣町消防団  
副団長 菅原 徳弥  
鷹巣町消防団  
副団長 菅原 徳弥  
鷹巣町消防団  
副団長 菅原 徳弥

- 比内町消防団  
副団長 佐々木誠吉  
太田町消防団  
副団長 伊藤 康龍  
鹿角市消防団  
副団長 山本 重信  
鹿角市消防団  
副団長 山本 重信  
鹿角市消防団  
副団長 山本 重信  
小坂町消防団  
副団長 浅水 敏勝  
大館市消防団  
副団長 清原 真夫  
合消防本部  
消防司令長伊藤 義男  
合消防本部  
消防司令長伊藤 義男  
合消防本部  
消防司令長伊藤 義男

- 合消防本部  
消防司令 佐藤 毅  
秋田市消防団  
副団長 関谷 順悦  
秋田市消防団  
副団長 佐藤 喜悦  
能代市消防団  
副団長 野村 幸作  
横手市消防団  
副団長 後藤 太郎  
大館市消防団  
副団長 和 義一  
大館市消防団  
副団長 和 義一  
大館市消防団  
副団長 和 義一  
大館市消防団  
副団長 和 義一  
大館市消防団  
副団長 和 義一  
大館市消防団  
副団長 和 義一

- 河辺町消防団  
副団長 石塚 純一  
雄和町消防団  
副団長 秋元 行雄  
由利町消防団  
副団長 佐々木量一  
本荘市消防団  
副団長 小松 優一  
本荘市消防団  
副団長 小松 優一  
本荘市消防団  
副団長 小松 優一  
本荘市消防団  
副団長 小松 優一  
本荘市消防団  
副団長 小松 優一  
本荘市消防団  
副団長 小松 優一  
本荘市消防団  
副団長 小松 優一

- 協和町消防団  
副団長 関 寛久雄  
大曲北広域市町村圏組合消防本部  
消防司令 高橋 俊悦  
仙南町消防団  
副団長 齊藤喜代助  
仙北町消防団  
副団長 大野 徳男  
仙北町消防団  
副団長 大野 徳男  
仙北町消防団  
副団長 大野 徳男  
仙北町消防団  
副団長 大野 徳男  
仙北町消防団  
副団長 大野 徳男  
仙北町消防団  
副団長 大野 徳男  
仙北町消防団  
副団長 大野 徳男

- ◎表彰状(都道府県消防防災関係事務従事職員表彰)  
秋田県消防学校  
校長 井上 和吉

# 女性消防団員確保事業

## の意義と役割

### 日本消防協会

日本消防協会では、昭和六十三年三月八日の代議員会の決議に基づいて、重点事業の一つとして、この事業を強力に推進しております。

この事業は、近年の産業経済構造の急激な発展など著しい社会の変化に伴い、複多様化する災害の、手防警戒、鎮圧などに適確に対応するため、消防団に女性の特性をとり、若くして、組織と活動に新鮮な空気と活力を求めようとするものです。

近年、消防団を取りまく状況、特に災害状況と消防活動状況が次のようになりつつある消防団は、これら的確に対応して、住民の期待と信頼に応えることが、これから

の最も大切なことで、昭和六十三年三月八日の代議員会の決議に基づいて、重点事業の一つとして、この事業を強力に推進しております。

このことから明らかのように、消防団に次の新しい時代のニーズを具備し、組織づくりと活動内容の充実を図ることが急務といえます。

このことから明らかのように、消防団に次の新しい時代のニーズを具備し、組織づくりと活動内容の充実を図ることが急務といえます。

このことから明らかのように、消防団に次の新しい時代のニーズを具備し、組織づくりと活動内容の充実を図ることが急務といえます。

このことから明らかのように、消防団に次の新しい時代のニーズを具備し、組織づくりと活動内容の充実を図ることが急務といえます。

このことから明らかのように、消防団に次の新しい時代のニーズを具備し、組織づくりと活動内容の充実を図ることが急務といえます。

このことから明らかのように、消防団に次の新しい時代のニーズを具備し、組織づくりと活動内容の充実を図ることが急務といえます。

このことから明らかのように、消防団に次の新しい時代のニーズを具備し、組織づくりと活動内容の充実を図ることが急務といえます。

団員の士気を高め、地域との親密度を深めるための交流活動を盛んにしてゆかねばならないでしょう。

このようなことを考えるため、消防団に女性の参加を求め、ソフ特性、参加のしやすさ、思いやり、そして何よりもひたむきな姿勢など女性の特性を導入する時代が、やってきたといえるでしょう。

日本消防協会において、女性消防団員一〇万人確保事業を始めるにあたり、同協会内に女性消防団員確保対策委員会および女性消防団員課を設置するとともに、国会、政府の機関をはじめ、全国の都道府県知事、市町村長などに対し、日本消防協会長から文書によって理解と強力をお願いしております。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

# 消防互助年金の特長と加入時にあたっての注意

## 加入時にあたっての注意

消防互助年金事業につきましては、消防事務担当者の皆様をはじめ、関係者の方々のご協力により、この制度のよさを多くの方々にご理解いただきたく存じます。

日本消防協会では、平成三年度の推進計画として、町消防団、消防本部および市町村消防団に對し、市町村単位で年間一〇人以上の加入者を実現したとき、または、消防本部、団単位で五割以上の加入者を実現したとき、その他加入推進について顕著な功績があり、他の模範となる功績があったときは、顕彰することとしております。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

# 林野火災の防止

## 林野火災の防止

春たけなわの4月、ハイキング、ドライブ、山菜採りなどの行楽で山に入る人が多くなる季節になりました。この時期は、空気が乾燥し、草木が燃えやすくなり、強風の吹く日が多くなるため、最も林野火災が発生しやすい時期です。

平成元年をみてみると、四月は出火件数が七十四件(年間二、八九四件、二六・七%)、焼損面積は六一七(ヘクタール、三三・二%)、損害額は一億三、九三九万円(同五億二、〇九五万円、二六・八%)といずれも年間を占める割合が高く、四月が林野火災の多発月であることを示しています。

この時期は、空気が乾燥し、草木が燃えやすくなり、強風の吹く日が多くなるため、最も林野火災が発生しやすい時期です。

この時期は、空気が乾燥し、草木が燃えやすくなり、強風の吹く日が多くなるため、最も林野火災が発生しやすい時期です。

この時期は、空気が乾燥し、草木が燃えやすくなり、強風の吹く日が多くなるため、最も林野火災が発生しやすい時期です。

金口座振替依頼書ですが、これについては、申込印が金融機関届出印でなければならず、訂正印がある場合、訂正箇所と一緒に金融機関届出印を押さず、捺印(金融機関届出印)で訂正するかのどちらかになります。

したがって、必ず、捺印を押していただくよう、ビジュアルをお願いたします。

平成二年度末の加入者数は、一、六六九名であり、そのうち、平成三年度において関係者の皆様との協力を得て二、〇〇〇人の大台を突破したいものです。

老後の生活安定と福祉向上のために、加入しましょう。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

2月の火災発生状況(全県)

建	物	死	者	り災世帯
2	27	9	5	21
累(1月~2月)	51	17	7	43
前(1月~2月)	-6	0	-2	-10

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

この制度は、掛金の払込期間が他の年金に比べて短く、掛金に對しては給付が大変よいのが特長です。給付内容を紹介いたします。

消防設備はソフト(保守点検)が決めて!

消防設備の点検設置のご相談は

**猿田興業株式会社**

秋田県山王六丁目10-9 電話 633-1551(代)

火災報知設備・消防ポンプ・消火器

株式会社 協立

能代市栄町12の3 電話 016

TEL (0185) 52-6361 代表

消防施設工事 秋田県知事許可(般-50) 4370号

指名競争入札参加資格 秋田県A級(第8号)

秋田県消防設備保守協会会員

**高義商事株式会社**

秋田県横手市寿町2番9号

TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ  
各種消防機械器具  
消防設備保守点検

キンパ  
各種消火器

ホース  
各種ポンプ

本事業は、モーターボート競争公益資金による(株)日本船振興会の補助金を受けて(株)日本消防協会が援助する事業である。

**高義商事株式会社**

秋田県横手市寿町2番9号

TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ  
各種消防機械器具  
消防設備保守点検

キンパ  
各種消火器

ホース  
各種ポンプ



秋田県消防長会主催

消防職員意見発表会

四月九日、秋田市消防本部

秋田県消防長会主催の消防職員意見発表会が去る四月九日、秋田市消防本部において開催され各消防本部から選ばれた八人の消防職員からそれぞれ発表があり、審査の結果、最優秀賞に大曲仙北広域市町村消防組合消防本部、消防士伊藤清隆君、優秀賞に能代地区消防一部事務組合消防本部、消防士渡辺健の両君が選ばれた。最優秀賞の栄冠に輝いた大曲仙北広域市町村消防本部、消防士伊藤清隆君の発表内容を紹介します。



「赤く染った白衣」

大曲仙北広域消防本部消防士 伊藤 清隆

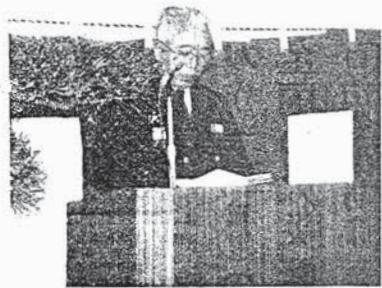
救急車のある分署に移動となつて、日の浅い、ある朝の通勤、どしゃ降りの雨の中、追いつき禁止車線を若者の赤いスポーツセダンが矢張り早に十数台追い越して行った。それから数分後、登り坂車線で交通事故直後の現場に、私は出くわしたので、さっきのスポーツセダンが雨でスリッパし、対向する白い乗用車と、正面衝突して、いたのです。道路一面に散乱するフロントガラス、飛び散った部品や人形、ボンネットがく、の字に曲がり、ラジエターの湯気がモウモウと噴き出し、

消防職員初任教育生入校

消防学校

平成三年度(第四十五期)初任教育の入校式が、去る四月十日、県内各消防本部から三十五名の入校生を迎えて、県消防学校講堂で行なわれた。

この初任教育は、県内各市町村(消防組合)の新規採用消防職員に対し、消防職員として必要な知識、技能の修得と強い精神力、逞しい体力を養成し、さらには厳正な規律の保持と秩序ある行動の涵養を目的に行われるものである。入校式には、古川生田環境部長、上橋消防防災課



井上消防学校長の式辞

のあの若者の車にゆく、ドアがくい込みハンドルとシートに挟まれ、もがき苦しめ救出できないのです。「救助資機材はないのに、どうしよう?」と私は思い、つづ隊長に報告した。すると、救急隊は手慣れたもので、現場にいた木型トラック二台とワイヤーロープ二本で両方から牽引し、こともなげに救出してしまつたのです。私は啞然として自分の無力さを知り、実に様々な知識と技術を柔軟に使ひこなし、そして披露してくれた先達たちは全身ずぶ濡れ、汗だく、白衣を血で真っ赤に染め、涙と、病院に向かひました。残された私も全身ずぶ濡れ、制服はすっかりと急いで重く感じられ、ボタンが取れていました。しかし心の中は、さわやかに光り輝き、人間人間を助ける先達達の、すばらしい胸、たのもし愛に感動し、胸が熱くなった。あの事故から、一年が過ぎようとしております。

冷静な判断で、様々な知識と技術を使いこなし自信がつきました。しかし、これから始めるプレホスピタルケア、救急救命士制度、そして高速道路の供用開始など、多様化する救急救助の需要は、ますます、より高度な知識と技術が必要となってくるでしょう。私は今後も、ゆるぎない信念を持って、一人でも多くの人を助けるために、どんな知識を吸収し、期待される力強い消防士をめざすつもりです。

住宅防火対策の推進について

自治省消防予防課長 次郎丸 誠 男 (消防の動き二四〇号より)

火災統計をみると、ここ十年以上の間、火災件数は毎年六万件前後、そのうち建物火災が四万件、その半分が住宅火災という数字で推移している。また火災による死者は、二、〇〇〇人弱、放火自殺者を除くと一、二〇〇人前後が火災により亡くなつており、その九割が住宅火災による死者である。このような現状に鑑み、火災予防対策の推進が急務である。火災による死者の多くが高齢者である。高齢者問題の縮図がそのままだと見えてくる。このように、火災は「大数の法則」が成り立つ「確率の世界」だといわれてい

Table with 5 columns: 3月の災害発生状況(全県), 建物, その他, 死者, 災害世帯数. Data for 3月, 累計(1月~3月), 前年比較(1月~3月).

消防互助年金のお知らせ. 20歳加入、60歳年金開始の場合. 120万円, 1,368万円, 3,207万円. 財団法人 日本消防協会

消防半天. 葛城 9A 生地. 50枚以上 2,900円, 50枚以下 3,300円. 消防本染帯1本 400円. 寺田染工場

総代理店 消防設備士 秋田県 消防機器A級店 入札資格. 株式会社 高義商会. 012-01 本社 秋田県雄物川町 0183(42)2125-2126

# 消防秋田

初代会長 松野 隆吉  
定 価 1部 5円  
秋田市中道4丁目3-23  
秋田県消防協会  
会 社 秋田県 鹿 二 部  
電 話 0188-32-3791  
FAX 0188-34-2706  
郵便番号 010  
秋田市山王丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電 話 0188-62-8760

平成三年度全国統一防火標語  
「毎日が火の元警報」  
発令中

## 平成三年度 秋田県消防協会代議員会開催

新年度の事業計画・予算が決まる

平成三年度の秋田県消防協会議員会は五月二十八日午前十時三十分から秋田キャッスルホテルにおいて協会員、代議員及び来賓など約八十名が出席して行われた。

まず、柴田会長があいさつし、秋田県生活環境部長古屋野悦氏、秋田県議会福祉環境委員長小松正一氏及び秋田県消防連合会長大野忠石、門氏の祝辞のあと、柴田会長が議長となり議事録署名に山本町消防団長近藤長治氏、雄和町消防団長長斉藤信夫氏を選出した後、議案を審議した。

議案の主なもの、次のとおりである。

◎決算の部

一、平成二年度事業の概要

報告について

二、平成二年度一般会計歳入歳出決算の承認について

三、平成二年度消防会館特別会計収支決算の承認について

四、平成二年度特別会費、災害互助会歳入歳出決算承認について

五、平成二年度特別会費、災害互助会共済積立金歳入歳出決算承認について

六、平成二年度特別会費、消防福祉基金歳入歳出決算承認について

以上の報告説明について、細沢一視監事が監事結果について報告がなされ、各決算は原案どおり可決された。

◎予算の部

一、平成三年度事業計画について

二、平成三年度支部分担金の徴収額(案)について

三、平成三年度一般会計歳入歳出予算(案)について

四、平成三年度消防会館特別会計収支予算(案)について

五、平成三年度特別会費、災害互助会歳入歳出予算(案)について

六、補正予算(案)の委任

七、暫定予算(案)の委任

八、年度内一時借入(案)について

以上の報告、説明がなされた後、各予算案及び委任事項について原案どおり可決された。

◎役員の変更について

各支部から選考委員一名を指名選出した後、選考委員の選考した次の役員が満場一致で選出された。

○会長 柴田康二(再)

○副会長 鹿角市消防団長 関 富治(再)

○監事 角館町消防団長 大沼村 阿部 慶一(再)

秋田市消防団長 加賀屋三郎(再)

○監事 琴丘町消防団長 大森村 加藤 誠一(新)

加藤 誠一(新)

大沼村消防団長

感謝状贈呈の消防団及び消防本部は次の十八消防団、七消防本部である。

○消防団

鷹巣町消防団

能代市

二ツ井町

山本町

八竜町

五城目町

天王町

大沼村

河辺町

岩城町

大内町

西目町

西木村

大森町

十文字町



### 別掲1 平成三年度消防協会事業計画

事業項目	実 施 内 容	実施時期
1.会 議	次の会費を徴収し、会の進展をはかる。 (1) 運 営 会 (2) 代議員会 (3) 福災互助会審議委員会 (4) 支部事務担当者会議	年 間 4月3日 5月4日 6月
2.表 彰	1. 次により団体及び個人を表彰する。 (1) 精勤、勤続、功勞、顕功の各表彰 (2) 現物功勞表彰、協力者表彰 (3) 優良消防機関 2. 日本消防協会長表彰の伝達	年 間 4月 4月 3月
3.甲斐見舞	1. 規定による次の見舞金を贈呈する。 (1) 甲斐見舞(甲斐見舞金) (2) 傷い見舞( ) (3) 福災見舞(福災互助会) 2. 殉職消防職、団員の慰霊祭を執行する。	年 間 3月 10月
4.無火災県民運動の推進	1. 新聞「消防秋田」毎月1回発行する。(3,400部) 2. 次により一般県民の防火思想の普及向上をはかる。 (1) 防火手冊の推進 (2) 防火ポスターの配布 (3) 防火フィルムの貸出 (4) 防火作品(作文)の募集 (5) 防火舟論大会の開催助成 (6) 防火座談会の開催助成 (7) 地域防火協議会の開催助成 (8) 無火災消防団の表彰 (9) 火災予防団体の指導育成	毎 年 月 間
5.教養研修	次の研修を実施し、知識技術の向上をはかる。 (1) 消防団員の教養研修 (2) ラッパ吹奏団員の研修 (3) 特設消防隊員の教養訓練 (4) 消防団員指導員研修(日本消防協会委託)	年 間 3月 12月
6.全県消防大会	消防の士気の高揚と消防施策の研修及び消防体制の強化をはかるため、本荘市において第44回全県消防大会を開催する。	平成3年 7月
7.全県消防訓練大会	消防団員の士気の高揚と消防規律、技術の練磨向上をはかるため、支部代表による全県消防訓練大会を開催する。	平成3年 9月
8.支部総合防災訓練	防災体制の強化をはかるため、防災関係機関が一体となり、地域住民の協力による防災訓練を実施した支部に助成する。	年 間
9.防火管理者講習会	県消防長会の実施する防火管理者講習会に助成する。	年 間
10.福利厚生事業協力	日本消防協会の福利厚生事業に協力する。 (1) 消防団員福祉共済制度の推進 (2) 全日本消防人火災共済会への加入促進 (3) 消防互助年金制度への加入を消防団の福利厚生者の増進のため促進する。	年 間

### 別掲2 平成二年度各会計収支決算一覧表 (単位:円)

会 計 別	歳入金額	歳出金額	差引金額	備 考
一 般 会 計	20,430,563	19,809,826	620,737	次年度繰越
消防会館特別会計	35,920,624	33,024,410	2,896,214	"
特別会計福災互助会	9,481,379	7,219,864	2,261,515	"
積 立 金	108,200,076	2,245,000	105,955,076	"
特別会計消防福祉基金	1,076,075	1,076,075	0	一般会計へ繰越

### 別掲3 平成三年度各会計予算一覧表 (単位:円)

会 計 別	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
一 般 会 計	20,543,812	19,340,147	1,203,665	
消防会館特別会計	35,844,214	31,510,389	4,333,825	
特別会計福災互助会	9,377,515	9,407,000	△ 29,485	

## 高義商事株式会社

秋田県横手市寿町2番9号  
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ | キンパイホース  
トールポンプ | シバウラポンプ  
各種消防機械器具 | 各種消火器  
消防設備保守点検

消防施設工事 秋田県知事許可(般-50)4370号  
指名競争入札参加資格 秋田県A級(第8号)  
秋田県消防設備保守協会会員

消防設備はソフト  
(保守点検)が決めて!

消防設備の点検設置のご相談は

**猿田興業株式会社**  
秋田市山王六丁目10-9 電話63-1551(代)

火災報知設備・消防ポンプ・消火器

森田ポンプ | ラビットポンプ  
桜ホース・ソフト吸管 | 消防被服一式  
各種消火器 | ガス水道工事一般  
簡易自動消火装置ユーホ | ￥25,000

**株式会社 協 立**

能代市栄町12の3 千 016  
TEL (0185) (52)6361代表

### ☆電気機器を安全に取り扱おう

これから暑い日が続く季節となり、扇風機やクーラーの使用が多くなるといえます。昨年は猛暑の影響で扇風機が使用される機会が多くなったため、扇風機による火災がかなり発生しました。この扇風機による火災のほとんどは、扇風機が古くなって、ファンが円滑に回転しにくくなっており、なかまわらず知らず使用し、しかも、回転に異常があったり、モーター部分が異常に熱く、異音や異臭がするにもかかわらず無断で使用を続けたために発生しています。

このようにことから、扇風機に限らず季節を問わず使用する電気機器は、毎年使用する前には点検を実施する必要があります。

また、長年使用している電気機器は専門業者による定期点検を受けるように心掛けたいです。なお、使用中に音や振動に異常を感じたときは、すぐに使用を停止し、電源プラグを抜いて、専門業者に点検修理を依頼して下さい。

また、最近では電気機器の使用が増え、コンセントが不足することにより、たこ足配線になりがちです。電気機器が改良され容量が小さくなったものもあり、逆に大容量のものも増えていきます。コンセントが不足する場合は、生活様式に合うように電気配線を変えなければなりません。たとえ配線は絶対によめましても、電気機器は水を使用する機器や配線の劣化により、機器の劣化等により、特に梅雨の季節や洗濯機等のように水を使用する機器に多く見受けられます。また、水漏れによる火災を引き起こすことも多くあります。年に一度は漏電検査を受けることをお勧めします。

電気は非常に便利なものですが、使い方を誤ると大変危険なものです。十分注意し、電気機器による火災をなくすよう努力しましょう。

### 職場外研修の充実

消防学校校長 安田 達男

行政は民間部門に比して、一般に人権意識が高いが、消防も例外でなく、その中心をなす常備消防費は七十パーセント強である。このことは、消防の責務を全うするために「人」の要素が極めて重要であることを示しており、その担い手の資力向上を図るための施策が各般にわたって実施されてきた。消防学校の設置もその一環であり、当

校は消防職員の幹部の教育に力を入れている。職場外研修の形で実施することを主たる任務としていっている。この中で、わが国の常備消防は九百三十の消防本部が当該区域の消防責任を負う形で実施されているが、その人的体制が一万人規模から五千人未満まで多様であることが当校の運営上悩みの一つであり、例えば、本格的消防教育を

### ☆「土砂災害対策」

わが国土の四分の三は山や斜面である。その台風や豪雨、豪雪、地震等がもたらす土砂災害、地盤沈下、崩れ、地すべり、山崩れ、がけ崩れ、土石流などによる災害でなくなる方が最も多くなっています。

台風や梅雨前線に伴う豪雨は、全国各地で土砂災害を発生させていますが、昭和五十七年の長崎豪雨災害、昭和五十八年の鳥取豪雨災害、昨年六月末から七月始めにかけての九州北部における梅雨前線豪雨や九月の台風十九号による土砂災害などは、今も記憶に新しいところです。

また、土砂災害が発生する前には、山の斜面が崩れたり、普段は湧き出し、所から水が噴き出したり、濁った水が流れ出すという前兆現象が起る場合もあって、普段から気を付けておいてください。危ないと感じた場合は、直ちに避難するようにして下さい。避難にあたっては、携行品(懐中電灯、ラジオ、非常食等)や家族各人の氏名(油性ペン)で住所、氏名、生年月日、血液型、勤務先、非常時連絡先、避難予定地などを書いておく)等を用意して準備しておくことも、避難するときは、動きやすい服装で慌てず落ち着いて行動し、回り道でも安全な経路を選んで避難するようにして下さい。

### ☆「石油コンビナート災害の防止」

石油コンビナート等災害防止法は、石油コンビナート等特別防災区域に係る災害の発生及び拡大の防止のための総合的な施策を推進するために、昭和五十二年に制定された。昭和五十二年に制定された。昭和五十二年に制定された。昭和五十二年に制定された。

また、土砂災害が発生する前には、山の斜面が崩れたり、普段は湧き出し、所から水が噴き出したり、濁った水が流れ出すという前兆現象が起る場合もあって、普段から気を付けておいてください。危ないと感じた場合は、直ちに避難するようにして下さい。避難にあたっては、携行品(懐中電灯、ラジオ、非常食等)や家族各人の氏名(油性ペン)で住所、氏名、生年月日、血液型、勤務先、非常時連絡先、避難予定地などを書いておく)等を用意して準備しておくことも、避難するときは、動きやすい服装で慌てず落ち着いて行動し、回り道でも安全な経路を選んで避難するようにして下さい。

### 消防防災課からのお知らせ

4月の火災発生状況(全県)

月	建物	その他	死者	災害者
4月	27	52	2	28
累計(1月~4月)	121	78	9	111
前年比較(1月~4月)	127	85	14	116

特に老人、子供、病人、体の不自由な方などのいる家庭では、早めの避難を心がけて下さい。また、ご近所の方にもさしひいた方々に対する心配りを願っています。

ゆたかな未来を築くために

消防員、消防士、消防団員のための  
**消防互助年金**  
に加入を!

(20歳加入、60歳年金開始の場合)

120万円  
1,368万円  
3,207万円

20年間掛金累計(月額5,000円)  
10年間受取額累計  
20年間受取額累計

財団法人 日本消防協会

消防 半天・帯・団旗  
優勝旗・ゼッケン  
手拭・タオル・のれん  
旗幕類名入染物専門

**寺田染工場**

横手市清川町 32-0416

総合防災設備設計、施工

総代理店  
消防設備士  
秋田県 消防機器A級店  
入札資格

株式会社 高義商会

〒012-01 本社 秋田県横川町 電話 (0183) (42)2125-2126  
〒012 湯沢市市町 電話 (0183) (73)2588-2592  
〒019-05 十文字町本町 電話 (0182) (42)0032  
高義グループ店 秋田市、大館市、天王町、鹿角市



初代会長 松野 盛吉
定価 1部 5円
秋田市中通4丁目3-23
秋田県消防協会の会誌
電話 0188-32-3791
FAX 0188-34-2706
郵便番号 019
秋田山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 0188-62-8760

平成三年度全国統一防火標語
「毎日が火の元警報」
発令中

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正及び消防団員等公務災害補償等共済基金法施行令の一部改正について

自治省消防庁

非常勤消防団員等に
係る損害補償の基準を
定める政令の一部改正
について

非常勤の消防団員及び水
防団員が公務により損害を
被った場合、消防作業に従
事した者、救急業務に協力
した者、水防に従事した者
及び災害時の応急措置の業
務に従事した者がそのため
に損害を被った場合には、
市町村又は水害予防組合
は、政令で定める基準に従
い、条例又は組合会の議決
で定めるところにより、そ
の損害を補償しなければならない。
(消防組法第三六の七)
三、水防法第六の二及び
第三四の二、災害対策基本
法第八四の二、この補償の基
準を定める政令が、非常
勤消防団員等に係る損害
補償の基準を定める政令
(以下「基準政令」とい
う。)である。基準政令
は、損害補償として療養補
償、休業補償、傷病補償、
年金、障害補償、遺族補償及
び葬祭補償を定め、その
補償額については、療
養のための必要実費を支
給する療養補償以外は、す
べて基準政令で定める基
礎額を基礎として算定され
ることとなっている。
(以下「基準政令」)
(一) 改正の内容
(1) 改正の趣旨
(2) 改正の内容
(3) 改正の趣旨
(4) 改正の内容

Table with columns: 階級 (階級), 勤務年数 (勤務年数), 改正前 (改正前), 改正後 (改正後). Rows include 団長, 副団長, 分団長, 副分団長, 部長及び班長, 団員.

Table with columns: 階級 (階級), 勤務年数 (勤務年数), 改正前 (改正前), 改正後 (改正後). Rows include 団長, 副団長, 分団長, 副分団長, 部長及び班長, 団員.

災害補償等共済基金法施行
令(以下「施行令」とい
う。)により規定された退
職報償金を支払うことと
なっている。
(一) 改正の趣旨
(二) 改正の内容
(三) 改正の趣旨
(四) 改正の内容

自治省消防庁は、このほ
うに、消防庁長官から各
都道府県知事あて通知し
た。
(一) 住宅防火対策の推進
(二) 住宅防火対策の推進
(三) 住宅防火対策の推進

住宅防火対策の推進
(一) 住宅防火対策の推進
(二) 住宅防火対策の推進
(三) 住宅防火対策の推進

住宅防火対策の推進
(一) 住宅防火対策の推進
(二) 住宅防火対策の推進
(三) 住宅防火対策の推進

高義商事株式会社
秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32)3880
(営業種目)
日本機械自動車ポンプ
トータルポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

消防設備はソフト
(保守点検)が決めて!
消防設備の点検設置のご相談は
猿田興業株式会社
秋田市山王六丁目10-9 TEL 63-1551(代)
火災報知設備・消防ポンプ・消火器

株式会社 協立
森田 ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種 消火器 ガス水道工事一般
簡易自動消火装置ユーホ ￥25,000
能代市栄町12の3 〒016
TEL (0185) (52)6361代表



# 新しいステージを迎える救急業務

消防庁 審議官 松本和雄  
(消防の動き二四三号より)

長年の懸案であった救急隊員の行う応急処置の範囲の拡大について、関係者のコンセンサスがえられ、また、関連する救急救命士法もこのほど成立をみた。今や、救急業務は、救命率の大幅な向上に向けて、新しいステージを迎えようとしている。

我々も、連やかにこれに対応した体制づくりを進めていかなければならぬ。まず、早急の実施に移すべきとされた、血圧計・聴診器の使用等九項目の処置等の実現に向けて、消防学校における教育訓練を急ぐ必要がある。また、救急救命士の受験資格取得のためにも必要な教育訓練についても、現在着々と設立準備が進められている救急隊員財団等を通じて、なるべく早く着手し、今年度末にも想定される国家試験に備えたい。

既に、これと並行して、高規格の救急自動車の導入、最新鋭の救急用資器材等の整備を急ぐ必要がある。消防庁として、今年度から、国庫補助制度として、救急高度化推進整備事業を創設したところである。また、医療機関との関係についても、日常のコミュニケーションを一層深めるとともに、医療情報通信用資器材の充実等を図りつつ、連携の緊密化に努めていく必要がある。

最後に、救急業務の新しいステージに対応しようとして、我々も、まず、救命率の向上に向けて高まっている住民の期待と信頼に的確に応えていくこととする。我々自身の強い決意とたゆまぬ努力と確固たる自信がある。また、救急業務は、長い伝統と実績を誇る。しっかりと組織体制に支えられている地方公共団体が、この活動に対する支援が予定されており、大いに期待されることである。

なお、これを契機に、救急専門医等救急医療に携わる医療関係者の養成、救急自動車の走行環境の整備等についても、一層の配慮がなされる。

# 第一四回全国消防職員意見発表

五月三〇日 京都市

去る五月三〇日、全国消防長会第四三回総会会場において、第一四回全国消防職員意見発表が、全国九支部から選び抜かれた一〇名の消防職員によって行われた。

発表は、日頭職務を通じて体験した、消防と地域社会との係わりや今後の消防の取り組み姿勢などの貴重な意見が述べられ、審査の結果、東海支部代表、神谷孝治が最優秀賞に選ばれた。最優秀賞の栄冠に輝いた意見内容を紹介します。

発表者プロフィール  
東海支部代表 神谷 孝治  
碧南市消防本部 碧南市消防署 消防警備係員として勤務するベテラン職員です。何事にも意欲的に実直に取り組む救急法などの指導は、だれにも負けない技量を持ち主で若い隊員とともに

日々研鑽努力しており、上司や隊員からの信頼も厚く第一線で活動するための体力維持においても恵まれた身体にさらに磨きをかけています。

発表内容  
「価値ある救急法とは」  
東海支部代表 神谷 孝治  
「一、二、三、四、五」  
「これはある小学校の体育館です。」

今、近くの幼稚園のお母さん達を対象にした救急法講習会の最中です。先程から一人のお母さんが、一生懸命心臓マッサージの練習をしていますが、なかなかうまく出来ません。

私も色々アドバイスをしましたが、結果は同じでした。講習会の終了後、体育館の片隅で使用器材の点検を

していると、先程のお母さんが、「消防さん、私最後までうまく出来なかつたけど、どうしたらうまく出来るでしょうかね」と話しかけて来まして、大丈夫ですよ。家に帰って、先程渡したテキストをよ読んで、座布団など使って、もう一度練習してみてください。」と答える事しか出来ませんでした。

「お母さん、あなたが勝ちですよ。あなたが子供さんを助けたのですよ。」興奮した私は、思わず手を振り返していました。私はこの出来事で二つの事を学びました。一つは、このお母さんは救急法に興味があったから熱心に練習し、それが本番において良い結果につながったということです。

もう一つは、我々救急隊が現場に到着するまでの時間の大切さ、いわゆる家族の処置が生死を分けると言っても過言ではないということです。このどちらが欠けても救命は成功しません。

私は、救急法講習会の度に、必ずこの出来事を話します。一人でも多くの受講者に価値ある救急法を覚えてもらうこと、それが多く尊い人命を救う第一歩だと信じ、救急法講習会に臨む毎日です。

また、海辺では次のことに気をつけましょう。二波、第三波のほうが大きくなることもありま

す。また、第一波よりも第二波、第三波のほうが大きくなることもありま

す。また、第一波よりも第二波、第三波のほうが大きくなることもありま

す。また、第一波よりも第二波、第三波のほうが大きくなることもありま

す。また、第一波よりも第二波、第三波のほうが大きくなることもありま

す。また、第一波よりも第二波、第三波のほうが大きくなることもありま


## 消防防災課からのお知らせ

また、海辺では次のことに気をつけましょう。二波、第三波のほうが大きくなることもありま

また、海辺では次のことに気をつけましょう。二波、第三波のほうが大きくなることもありま

また、海辺では次のことに気をつけましょう。二波、第三波のほうが大きくなることもありま

本事業は、モーターボート競争公益資金による財日本船舶振興会の補助金を受けて財日本消防協会が援助する事業である。



ゆたかな未来を築くために

消防員 消防士 消防補助員 消防団員 消防団員 消防補助員 消防団員

消防互助年金に加入を!

(20歳加入、60歳年金開始の場合)

20年間掛金累計 (月額5,000円)	10年間受取額累計	20年間受取額累計
120万円	約1,368万円	約3,207万円

財団法人 日本消防協会

消防 半天・帯・団旗 優勝旗・ゼッケン 手拭・タオル・のれん 旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

総合防災設備設計、施工

総代理店 消防設備士 秋田県 消防機器A級資格 入札資格

株式会社 高義商会

防炎施設 防煙施設 防音施設 防振施設 防虫施設 防鳥施設 防鼠施設 防蟻施設 防蜂施設 防蛇施設 防猫施設 防犬施設 防鳥糞施設 防虫剤散布機 防鳥糞吸引機 防鼠吸引機 防蟻吸引機 防蜂吸引機 防蛇吸引機 防猫吸引機 防犬吸引機

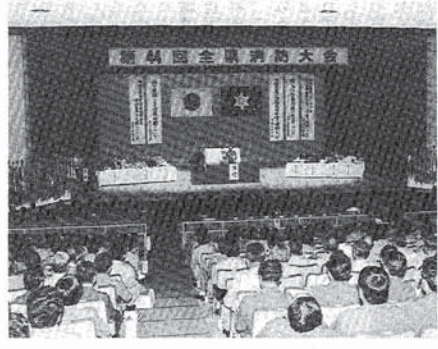
〒012-01 本社 秋田県鶴川町 ☎(0183)(42)2125-2126  
〒012 盛岡市田町 ☎(0183)(73)2588-2592  
〒019-05 十文字町本町 ☎(0182)(42)0032  
高義グループ店 秋田市、大館市、天王町、鹿角市



初代会長 松野 盛吉  
定 価 1部 5円 3部 12円  
秋田市中通4丁目3-23  
秋田県 酒田 藤二部  
会 長 電話 0188-32-3791  
FAX 0188-34-2706  
郵便番号 010  
秋田県山王町丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 0188-62-8760

# 消防業務の献身を誓い 第四十四回全県消防大会

## 本荘市で盛大に開催



秋田県消防協会主催、秋田県・本荘市、由利郡各町村及び鶴岡日本消防協会後援の第四十四回全県消防大会が七月七日、本荘市本荘文化会館において盛大に開催された。

全県六十七消防団の団旗が会場両側に掲げられていた。秋田県消防協会会長長代理経理部長藤田肇一郎氏、本荘市長柳田弘氏など多数の来賓の臨席のもとに県内消防関係者八百余名が参加し、室内礼式により行われた。

大会は、参加者全員が起立修礼のもと、副会長が第四十四回全県消防大会の開催を宣言し、消防に戦を奉じ尊い犠牲となられた消防隊員等の御霊に対し黙とうを捧げ、国歌斉唱の後、柴田会長から開会の挨拶(別掲)がなされた。

次いで、開催地である本荘市消防団長小松喜久司氏、本荘市長柳田弘氏から、それぞれ歓迎と激励をこめた挨拶がなされた。続いて大会運営の議決団として、

矢島町消防団 新田耕一団長  
仁賀保地区消防団 板屋金男団長  
大内町消防団 大友重夫団長  
の三氏を選出した後、前年度の秋田県で開催の第四十三回大会における決議事項の処理報告(別掲)について事務局から報告があり、満場の拍手をもって承認された。

続いて、横手市平鹿郡支部の横手市消防団長寺田博壽氏から「輝ける伝統をもつ全県消防大会の次の開催地として、横手市平鹿郡支部を決定して頂き、大変光栄である。特に来年は四十五回という節目に当たり大きな責任を感じている。おが横手平鹿は、東北横断自動車道横手・秋田間の開通を間近に控え、建設の息吹が新たに発展する秋田県の南の玄関口となるべく、活気にあふれる」とを誓い、

続いて、秋田県消防の歌「われらあり」を斉唱し、秋田県生活環境部長吉屋龍悦氏の発声により、声高らかに万歳三唱を行い、最後に阿部副会長が大会の終了を宣言し、終了した。

この後、本荘市由利郡支部のご好意によるアトラクションとして、『消防団活性化検討委員会』が去る五月二十八日に企業に勤める傍ら消防団活動に参加しているサラリーマンが積極的に緊急出動ができるよう、①市町村長が経営者に協力を要請し、協力企業を表彰する。②市町村へ出動証明書を発行、企業には消防団の年間計画書を配布するなどの提言を行なったことである。

この提言をもとに、近く具体策が示されることになっている。市町村、企業等に対する必要の措置を講じて参りたい。

## 前年度大会における 決議事項の処理報告の概要

昨年八月一日秋田市において開催した第四十三回全県消防大会において、決議した事項は、税制関係1件、教育関係1件、財政関係2件、処遇関係2件の5件であり、関係機関に要請書を提出して、その主旨を説明し、実現されるように強く要望した。

### 要望事項への 回答要旨

1. 消防資機材への消費税の非課税措置について (鹿角支部提出)  
本年五月八日の通常国会において、消費税の対象品目が改正され、住宅の賃付、学校教育法に規定する教科用図書、医師、助産婦などによる助産に係る資産の譲渡や貸付けなどが新たに非課税品目となっている。しかし、消防機材、施設はこれに含まれていないことから、今後とも非課税品目とされるよう国に對し要望して参りたい。

2. 消防団員教養研修受講者に対する各種手当について (能代市山本支部提出)  
乙種防火管理者の資格取得には、消防法により防火管理の重要性、火災管理、施設、設備の維持管理、訓練、教育、消防計画、防火管理者の責務、共同防火管理の八項目の講習事項につ

いて六時間を講習時間として定められております。現在、秋田県の助成により、実施している消防団員教養研修事業では、講習内容および講習時間を満たしていない状況下にあることから、防火管理者の責務、関係方面の意見を徴し、慎重に検討して参りたい。

3. 国庫補助に係る最低補助限度額の緩和について (河辺支部提出)  
国庫補助に係る最低補助限度額については、「臨時行政改革審議会」の答申をもとに、昭和六十三年度か

次に、各支部から提案のあった議題(別掲)について、各支部から提案理由の説明があり、会議案はどれも満場一致をもって採択することと決定した。

また、来年の第四十五回全県消防大会の開催地を議題とし、前日の役員会において内定した横手市平鹿郡支部において開催することと満場一致で採択決定した。

続いて、横手市平鹿郡支部の横手市消防団長寺田博壽氏から「輝ける伝統をもつ全県消防大会の次の開催地として、横手市平鹿郡支部を決定して頂き、大変光栄である。特に来年は四十五回という節目に当たり大きな責任を感じている。おが横手平鹿は、東北横断自動車道横手・秋田間の開通を間近に控え、建設の息吹が新たに発展する秋田県の南の玄関口となるべく、活気にあふれる」とを誓い、

続いて、秋田県消防の歌「われらあり」を斉唱し、秋田県生活環境部長吉屋龍悦氏の発声により、声高らかに万歳三唱を行い、最後に阿部副会長が大会の終了を宣言し、終了した。

この後、本荘市由利郡支部のご好意によるアトラクションとして、『消防団活性化検討委員会』が去る五月二十八日に企業に勤める傍ら消防団活動に参加しているサラリーマンが積極的に緊急出動ができるよう、①市町村長が経営者に協力を要請し、協力企業を表彰する。②市町村へ出動証明書を発行、企業には消防団の年間計画書を配布するなどの提言を行なったことである。

この提言をもとに、近く具体策が示されることになっている。市町村、企業等に対する必要の措置を講じて参りたい。

ら実施されているものであり、平成三年度は施設・設備のそれぞれに分けて、1団体(100万円以上)となっており、消防庁としては、来年度も同じ取り扱いとする方針を打ち出していることと、現段階において、最低補助限度額を引き下げることには、極めて困難な状況である。

しかし、消防施設設備の充実を図るうえにも引き続き最低補助限度額の緩和について、国に對し要望して参りたい。

4. 市町村消防施設整備事業に対する県費補助の復活について (横手市平鹿郡支部提出)  
1 企業等に勤務する消防団員の消防活動の参

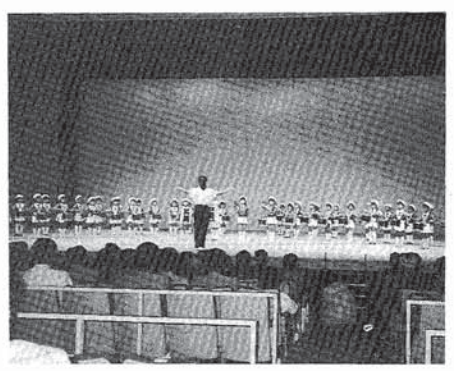
加については、『消防団活性化検討委員会』が去る五月二十八日に企業に勤める傍ら消防団活動に参加しているサラリーマンが積極的に緊急出動ができるよう、①市町村長が経営者に協力を要請し、協力企業を表彰する。②市町村へ出動証明書を発行、企業には消防団の年間計画書を配布するなどの提言を行なったことである。

この提言をもとに、近く具体策が示されることになっている。市町村、企業等に対する必要の措置を講じて参りたい。

2 現在、本県には一七〇幼年消防クラブ、四二二少年消防クラブがそれぞれ結成されており、クラブ活動をとおして防災知識の習得に努めていることである。今後とも関係機関と協議しながら、幼年クラブの拡充をはか

3 消防団の報酬及び費用弁償については、年々増額の方角にあるが、現在のところでは、地方交付税の単位費用の額に達していない市町村も見受けられるのが実状であります。

これについては、市町村の財政状況や他の市町村との均衡等を考慮のうえ、引き上げられるよう引き続き指導して参りたい。



に満ち溢れておる。この時に当り、消防団員三、四〇〇、一市五町二村、あけて歓迎いたすべく準備をさせて頂く。消防人の意気は大いにあがるべく準備の参加をお願いする」と挨拶がなされた。

次に、本大会の主旨を意義あらしむるため、宣言案および決議案が提案され、宣言案は島海町消防団長小野真一氏が、決議案は四日町消防団長高橋芳郎氏がそれぞれ朗読し、満場の拍手により決定された。

以上、大会の提案議題の審議は滞りなく終了した。この後、来賓の祝辞を秋田県副知事池田竹二郎氏、(徳岡肇一) 経理部長代長(徳岡肇一) 秋田海上保安部長島田兵二氏はかの来賓を介して紹介した。

続いて、秋田県消防の歌「われらあり」を斉唱し、秋田県生活環境部長吉屋龍悦氏の発声により、声高らかに万歳三唱を行い、最後に阿部副会長が大会の終了を宣言し、終了した。

この後、本荘市由利郡支部のご好意によるアトラクションとして、『消防団活性化検討委員会』が去る五月二十八日に企業に勤める傍ら消防団活動に参加しているサラリーマンが積極的に緊急出動ができるよう、①市町村長が経営者に協力を要請し、協力企業を表彰する。②市町村へ出動証明書を発行、企業には消防団の年間計画書を配布するなどの提言を行なったことである。

この提言をもとに、近く具体策が示されることになっている。市町村、企業等に対する必要の措置を講じて参りたい。

本事業は、モーターボート競争公益資金による(財)日本船舶振興会の補助金を受けて(財)日本消防協会が援助する事業である。

### 高義商事株式会社

秋田県横手市寿町2番9号  
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンバイホース
トータツポンプ	キンバラポンプ
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守	点検

### 消防設備はソフト (保守点検)が決めて!

消防設備の点検設置のご相談は  
**猿田興業株式会社**  
秋田市山王六丁目10-9 ☎63-1551(代)

火災報知設備・消防ポンプ・消火器

森田ポンプ	ラビットポンプ
校ホース・ソフト吸管	消防被服一式
各種消火器	ガス水道工事一般
簡易自動消防装置ユーホ	¥25,000

### 株式会社 協立

能代市栄町12の3 〒016  
TEL (0185) (52)6361代表



# 消防秋田

初代会長 松野 盛吉  
定価 1部 5円  
秋田市中通4丁目3-23  
秋田県消防協会  
会費 定 2部  
電話 0188-32-3791  
FAX 0188-34-2706  
郵便番号 010  
秋田山王町丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 0188-62-8760

## 第二十八回全県消防訓練大会

### 秋田県消防学校において開催

優勝 軽可搬ポンプ操法 比内町消防団  
小型ポンプ操法 鹿角市消防団  
ポンプ車操法 鹿角市消防団  
小型ポンプ操法 鹿角市消防団



### 平成三年度全国統一防火標語

#### 「毎日火の元警報」

発令中

第二十八回全県消防訓練大会は九月三日午前十時から秋田県消防学校放水訓練場において開催された。この訓練大会は、秋田県並に秋田県消防協会が主催、日本消防協会および秋田県消防協会が後援し、日本船舶振興会支援によるもので、消防団員・婦人消防隊員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実強化に資することを目的として毎年行っているものである。

この大会には、各支部から選抜された精鋭百余名が参加し、小型ポンプ操法の部一〇チーム、ポンプ車操法の部七チーム、軽可搬ポンプ操法の部六チームにより、日頃鍛えた消防技術の技を競った。

この日は、連日の猛暑にもかかわらず、早朝より選手応援のための団員および応援する人達が続々と来場し、消防学校放水訓練場のまわりを埋め尽くした。

大会は、開会式に先立ち大内町消防団ラッパ隊の吹奏する行進曲に乗って、秋田県消防学校長小松久司氏の総指揮により、参加二十三チームの精鋭が団旗を先頭にして、威風堂々の分列行進を行い、古厩龍悦秋田県生活環境部長と秋田県二郎秋田県消防協会長の観閲を受けた。

開会式は、土橋繁秋田県消防訓練所長の開会宣言により始まり、国旗掲揚の後、前年度優勝の各チームから優勝旗の返還があり、主催者である秋田県知事代理古厩龍悦生活環境部長(並に)秋田県消防協会会長から、本大会は、迅速・確実・安全を基本とし、消防の基本技術を競い合い、消防技術の向上と士気の高揚を図るとともに、消防活動の進歩充実を期するものであり、各出場チームは地域住民の期待に応え、日頃鍛え

た力と技術を存分に発揮し、優秀な成績を挙げられたことを期待する」との激励の挨拶があり、続いて、消防団長官(代理消防団長)小松久司、秋田県消防協会会長(代理渡辺康家企画課長)から祝辞があった。

次いで、大会審査長井上和吉消防学校長から、大会審査要領及び婦人操法審査要領により厳正公平なる審査と訓練の指示があった。出場選手を代表して能代市山本支部代表の能代市消防団長長野英一選手が、「消防精神に基づき、正々堂々と消防技術を実施することを誓います」と力強い選手宣誓を行い開会式を終了した。

操法は、消防団小型ポンプの部、ポンプ車の部の順に、婦人消防隊は軽可搬ポンプの部において、それぞれ抽せんした順序により、競技が開始された。

出場各チームは、何れも各支部代表として、訓練を重ねてきただけに、鋭敏にして確実な動作による操法を繰りひろげ、日頃、鍛えた消防技術の各支部の声援を受けながら熱い戦いを展開した。

各選手を応援するための同僚および家族は、夫々のテントから身を乗り出して、盛んな声援を送り、競技が終るや盛大な拍手をもって、選手を労をねぎらった。選手の中には和やかな応援風景が醸し出され、各チームの各種競技が進められた。

三時間余にわたる操法訓練が終了して閉会式が行われた。

先づ井上審査長から、出場各チームの操法訓練の出来は、素晴らしいもので、優劣の差は殆んどなく、

甲、乙のつげがたい内容であった旨の講評があり、大会の成績が次のように発表された。

小型ポンプ操法の部  
第一位 鹿角市消防団  
第二位 山本町消防団  
第三位 横手市消防団  
ポンプ車操法の部  
第一位 比内町消防団  
第二位 鹿角市消防団  
第三位 雄物川町消防団  
総合の部  
第一位 鹿角市消防団  
第二位 大館市北秋田郡支部  
第三位 横手市平鹿郡支部  
軽可搬ポンプ操法の部  
最優秀賞 雄和町萱ヶ沢婦人消防団  
優賞 中仙町清水婦人消防団  
優賞 鹿角市七日市婦人消防団  
大館市北秋田郡支部代表の能代市消防団長長野英一選手が、「消防精神に基づき、正々堂々と消防技術を実施することを誓います」と力強い選手宣誓を行い開会式を終了した。

### 日本消防協会会長祝辞

本日ここに、秋田県下の消防関係者が一堂に集い、第二十八回秋田県消防訓練大会が盛大に開催されるに当たり、日本消防協会を代表して、一言ご祝辞を申し上げます。

消防団員の皆様は、常に「郷土愛護の精神に燃え、防災の第一線で国民の生命、身体、財産の保全のために、日夜奮闘されていることに対し、まず最高の敬意と最大の感謝の誠を捧げるものであります。

中ずまでもなく、皆様方が、消防の責任と信頼に応え、消防の職責を全うするには、旺盛な志気と練磨された技術、豊かな知識と経験が必要であります。

本日出場される各地区代表の皆様は、まさに模範的な消防団員及び、婦人消防隊員の方々ばかりであり、その上に、それぞれのお仕事の合間を縫い、寸暇を惜しんで、血のにじむような訓練を重ねて選ばれてきた方々であります。

本日は、どうか平素培った力と技術を存分に発揮され、各地区代表にふさわしい、優秀な成果をあげられることを期待いたします。

最後に、この意義ある大会の運営にあられた多くの関係者のご労苦に対し、深く敬意を表し、心より、ご出席の皆様のご健康、ご長寿、ご多幸をお祈り申し上げ、祝辞といたします。

### 7月の火災発生件数(全県)

月	建物		死者	火災世帯
	建	物		
7月	13	5	0	9
累計(1月~7月)	175	110	14	172
前年比(1月~7月)	+13	+29	+1	+10

## 高義商事株式会社

秋田県横手市寿町2番9号  
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンパイホース
トーフポンプ	シバラポンプ
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守点検	

### 消防設備はソフト (保守点検)が決めて!

消防設備の点検設置のご相談は

## 猿田興業株式会社

秋田市山王町丁目10-9 ☎63-1551(代)

火災報知設備・消防ポンプ・消火器

森田ポンプ	ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管	消防被服一式
各種消火器	ガス水道工事一般
簡易自動消火装置ユーホ	¥25,000

## 株式会社 協立

能代市栄町12の3 〒016  
TEL (0185) (52)6361代表

# 「消防団を中核とした地域の消防防災活動の強化検討に関する報告書」について

消防庁消防課

一 はじめに  
この報告書は、消防庁に設置された「消防団を中核とした地域の消防防災活動の強化検討委員会」(委員長 全国知事事務総長 砂子田 隆)から、消防団を中核とした地域の消防防災活動の強化に関する報告書が発表されたので、その概要を紹介することとする。

近年、消防団は、団員数の減少、団員の高齢化、サラリーマン化等の問題を抱えており、その活性化を図ることが喫緊の課題となっている。また、最近の急激な産業経済構造の変化は、都市構造の進展あるいは都市構造の変化を招き、これに伴い、社会的には核家族化と地域住民の職住分離が進んでいるなど、地域社会そのものが変化してきており、そうした変化に対応した形で消防団を中核とした地域の消防防災活動を早期に強化する必要があると考えている。本報告書では、こうした状況踏まえ、その対応策について検討している。

二 消防団の現状について  
近年の社会経済情勢の変化の影響を受けて、消防団員数は減少し、サラリーマン団員の増加等の問題が生じている。消防団の活性化を一層推進することが緊急の課題となっている。

三 消防団を中核とした地域の消防防災活動の強化のための課題について  
(一) サラリーマン団員増加に伴う課題について  
消防団員の割合が増加し、昼間の消防防災能力が低下する等の弊害が生じている。サラリーマン団員が、消防団活動に従事しやすい環境をつくることと、必要性を強く指摘している。

(二) 消防団活動に対する無関心層の増加について  
特に青年層、女性層を中心として消防団活動に対する無関心層が増えていること、その対策について

四 消防団を中核とした地域の消防防災活動の強化策について  
(一) サラリーマン団員増加について  
地域の消防防災活動に対する無関心層の増大に対する対応策として、まず、事業者に対する各種の協力要請(文書懇談会等)、活動計画の送付、出動証明書の交付等により早期の団員増強を図ることが重要である。また、サラリーマン団員が出動しやすい環境づくりを提案している。

(二) 消防団員確保の困難性について  
必要な消防団員数の確保が困難となっている市町村が増加してきていることから、消防防災活動強化のために、消防団員確保策が重要である。

(三) 消防団員確保の困難性の対応策について  
消防団員の確保が困難となっている市町村に、団員の募集を支援する。また、団員の確保が困難な市町村には、消防団員の募集を支援する。

(四) 消防団の活動範囲の拡大について  
地域の消防防災活動に対する無関心層の増大に対する対応策として、まず、事業者に対する各種の協力要請(文書懇談会等)、活動計画の送付、出動証明書の交付等により早期の団員増強を図ることが重要である。また、サラリーマン団員が出動しやすい環境づくりを提案している。

(五) 消防団員確保の困難性の対応策について  
消防団員の確保が困難となっている市町村に、団員の募集を支援する。また、団員の確保が困難な市町村には、消防団員の募集を支援する。

本報告書においては、上記のような消防団を中核とした地域の消防防災活動の強化策を提案している。各地域の特性により、必要とされる活性化策の選択が必要であること、消防団員に対する教育・訓練の充実、重要問題として消防団の活性化を積極的に進めたいことが強く望まれる。

ゆたかな未来を築くために

消防団員のための **消防互助年金** に加入を!

(20歳加入、60歳年金開始の場合)

20年積立金累計 (月額5,000円)	120万円
10年間受取額累計	¥1,368万円
20年間受取額累計	¥3,207万円

財団法人 日本消防協会

消防 半天・帯・団旗  
優勝旗・ゼッケン  
手拭・タオル・のれん  
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 電話32-0416

総合防災設備設計、施工

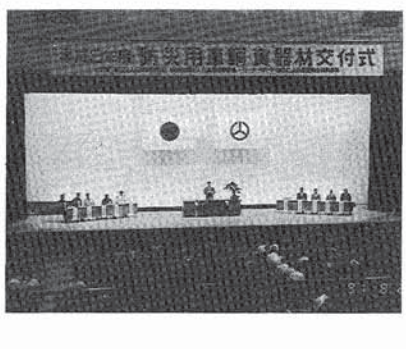
総代理店  
消防設備士  
消防機器A級店  
秋田県 入札資格

株式会社 高義商会

営業品目  
ポンプ・救助車・救急箱・各種消防器具  
消防ポンプ自動車・救急箱・各種消防器具  
トーマツ自動車・救急箱・各種消防器具  
森ジイ消防器

防火施設 避難器具 消火栓 機械修理

〒012-01 本社 秋田県横川町 電話(0183)(42)2125-2126  
〒012 藤沢市田町 電話(0183)(73)2588-2932  
〒019-05 十文字町本町 電話(0182)(42)0032  
高義グループ店 秋田市、大館市、天王町、鹿角市



平成三年度  
北海道東北ブロック  
防災用車輛・資器材交付式  
福島県郡山市で開催

財団法人日本消防協会は平成三年度北海道東北ブロック防災用車輛・資器材交付式を八月二十二日(木)、福島県郡山市エラックス熱海において開催した。

この交付式は、同会が主催し、(財)日本船舶振興会の後援により、福島県・郡山市・郡山地方広域消防組合消防本部・福島県消防協会の協力のもと、毎年実施しているものであった。郡市構造の変化、生活様式の高度化等により災害の態様も複雑多様化、大規模化していることから、火

災・救急・救助事象から国民の生命・身体・財産を守るため、救急車等の防災車輛・資器材を全国の消防機関に配備し、消防力の充実強化を図ることを目的としている。

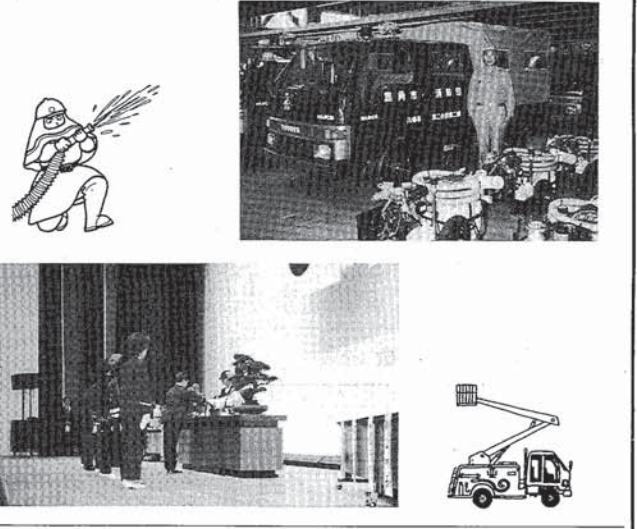
本県からは柴田会長ほか交付される関係機関から消防長および消防団長等が出席し、防災車輛の交付を受けた。

交付された防災車輛および交付先は、次のとおりである。

救急車  
本荘地区消防事務組合消防本部  
小型動力ポンプ付積載車  
鹿角市消防団  
消防指令広域車  
山本郡南部地区消防本部  
軽可搬消防ポンプ(DI級)  
阿仁町根子地区婦人消防隊  
鷹巣町電森婦人消防隊



中山町清水婦人消防隊  
太田町駒場婦人消防隊  
角館町下川原婦人消防隊  
森吉町第二婦人消防隊  
大雄村北部婦人消防隊  
阿仁町小椋地区婦人消防隊  
大曲市戸巻町婦人消防隊



消防 半天・帯・団旗  
優勝旗・ゼッケン  
手拭・タオル・のれん  
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 電話32-0416

総合防災設備設計、施工

総代理店  
消防設備士  
消防機器A級店  
秋田県 入札資格

株式会社 高義商会

防火施設 避難器具 消火栓 機械修理

〒012-01 本社 秋田県横川町 電話(0183)(42)2125-2126  
〒012 藤沢市田町 電話(0183)(73)2588-2932  
〒019-05 十文字町本町 電話(0182)(42)0032  
高義グループ店 秋田市、大館市、天王町、鹿角市

# 消防秋田

## 平成三年 秋の火災予防運動始まる

十一月三日から

平成三年秋の火災予防運動は、例年秋から冬にかけて暖房器具による火災が多発していることから、本年もこうした時季を迎えるにあたり、秋田県、市町村、秋田県消防協会、秋田県少年婦人防火委員会、秋田県婦人防火クラブ連絡協議会の主催により、次のとおり全県一斉に繰りひろげられる。皆んで、火災を出さないように注意しよう。

**目的**  
この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的とする。

**実施期間**  
平成三年十一月三日(日)から十一月九日(七)まで

**運動の重点**  
(1) 住宅防火対策の推進  
物品販売店、旅館・ホテル等不特定多数者が出入りする防火対象物に係る防火安全の確保  
(2) 社会福祉施設、病院等  
自力避難が困難な者が多数入所している施設における防火安全の徹底

**推進事項**  
(1) 家庭では  
○寝たきりまたは一人暮らしの高齢者、身体障害者など住宅火災から人命を守りましょう。  
○天ぷら油による出火防止や初期消火の方法を話し合ひましょう。  
○火災の早期発見、初期消火のため家庭用の消火器の準備をしましょう。  
○ストーブ等の暖房器具は、点検整備を行ってから使用しましょう。  
○住宅防火診断を受けて、我が家の安全チェックをしましょう。

(2) 職場では  
○防火管理者を選任し、消防計画に基づき消火訓練や避難訓練を実施しましょう。  
○火元責任者を定め、火気の管理に努めましょう。  
○消防用設備等は常に点検整備を行い、いつでも使えるようにしましょう。  
○夜間における防火管理体制の整備を図りましょう。

(3) 地域では  
○防火に関する講習会や映画会を開催し、火災予防の正しい知識を身に付けましょう。  
○幼年、少年、婦人防火クラブを結成し、火災予防意識を育てましょう。  
○火災を防ぐため、地域クラブを結成し、火災予防意識を育てましょう。  
○婦人を中心に、天ぷら油火災等の消火訓練の指導を行ひましょう。

**実施要綱**  
県、市町村及び関係機関は、この運動をもちあげその事項について、それぞれの地域に応じた計画を立て、積極的これを推進するものとする。

(1) 広報活動  
○看板、垂れ幕、ポスター等の掲示  
○広報紙、機関紙、チラシ等による注意の呼びかけ  
○広報車等による巡回広報

(2) 立入検査  
○社会福祉施設、病院等の防火安全対策の徹底  
○消防法令違反防火対象物の不備事項の是正指導  
○旅館、ホテル、映画館、百貨店等に対する適合マーク制度の普及  
○住宅防火安全対策の推進  
○消防用設備等の点検・報告の徹底

(3) 訓練の実施  
○消防ポンプ、消火栓、防火水槽等の点検整備  
○訓練  
○地域ぐるみの消防訓練  
○特定防火対象物の避難訓練の実施  
○住宅防火診断の実施  
○婦人防火クラブ等防火組織の結成促進  
○防火座談会、講習会、映画会等の開催

初代会長 松野 盛吉  
定 価 1部 5円  
秋田市中通4丁目3-23  
秋田県消防協会  
会 長 田 原 二郎  
電 話 0188-32-3791  
FAX 0188-34-2706  
郵便番号 010  
秋田市山王7丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 0188-62-8780



### 第十回 全国消防殉職者慰霊祭

九月十九日—東京ニッショーホール

第十回全国消防殉職者慰霊祭は、九月十九日午前十時から日本消防会館ニッショーホールにおいて、全国各地から参集の御遺族のほか来賓および消防関係者多数が参列して行われた。慰霊祭は、徳田常任副会長の開式のことばで始まり、御霊の奉納、東京消防庁音楽隊による追悼の曲が吹奏される中で、消防殉職者に対する目とがうが行われ、笹川会長の式辞に続いて、内閣総理大臣(代理)、木村消防庁長官および原島全国消防長会会長がそれぞれ追悼のことばを述べられ、引き続き静風流宗家笹川鎮江先生が第十回全国消防殉職者慰霊祭に捧ぐと題する献詞をされた。

この後、笹川会長、来賓および遺族の方々が、白菊の花を献上し、在りし日の御霊のご功績を偲び、御霊の安らかな御冥福をお祈りした。

続いて、(社)江戸消防記念会有志による鎮魂の歌

8月の火災発生件数(全県)

月	建物	その他	死者	り世	災帯
8月	23	12	-	-	17
計A(1月~8月)	198	122	14	-	189
前年同月比	214	155	17	-	174
前年対比A-B	△16	△33	△3	-	15

本事業は、モーターボート競争公益資金による(財)日本船舶振興会の補助金を受けて(財)日本消防協会が援助する事業である。

### 火の用心 7つのポイント

1. 天ぷら揚げるときは、その場を離れない
2. 寝たきりや高齢者は、火の用心を怠らない
3. 子供はマッチやライターで遊ばせない
4. 家のまわりに燃えやすいものを置かない
5. 風呂の空気を換えない
6. ストーブには燃えやすいものを近づけない
7. (その他)

秋の火災予防運動 火の元警報 発令中  
11月3日(日)~11月9日(土)

## 高義商事株式会社

秋田県横手市寿町2番9号  
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ  
ターボポンプ  
各種消防機械器具  
消防設備保守点検

キンパイホース  
シバラポンプ  
各種消火器

### 消防設備はソフト (保守点検)が決めて!

消防設備の点検設置のご相談は

## 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10-9 ☎63-1551(代)  
火災報知設備・消防ポンプ・消火器

森田ポンプ ラビットポンプ  
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式  
各種消火器 ガス水道工事一般  
簡易自動消火装置ユーホ ¥25,000

## 株式会社 協立

能代市栄町12の3 〒016  
TEL (0185) (52)6361代表



平成三年度秋田県消防防団(職)員慰霊祭は、十月七日秋田市千秋公園本丸の八幡秋田神社にお

### 秋田県消防防団(職)員慰霊祭

十月七日 秋田市千秋公園



平成年、殉職消防組員招魂碑前に行っていたのであるが、前後からの雨と十九号台風により、招魂碑



### 平成3年度 消防職員初任教育修了式

消防の新戦力三十五名巣立つ

平成三年度の消防職員初任教育第四十五期生修了式が十月九日秋田県消防学校において行われた。この初任教育は、本県の常備消防の将来を担う各消防本部の新採用職員を対象としてのもので、消防学校における最も教育期間の長い教育課程である。この日、修了式を迎えた学生三十五名は、今春四月十日に入校以来、消防に関する基礎学科及び実技訓練等に勤むこと六カ月におよび、この間厳しい訓練に耐え、自らを鍛錬し、所定の全課程を履修した。

その成果として修了証書をはじめ甲種防火管理者講習修了証、危険物取扱者免状、日赤救急員准正証および無級従事者免許証が、各学生に授けられた。

この消防招魂碑に合祀されている御霊は、消防団員は田畑寅松氏ほか三十七柱、消防職員は石田孝三郎氏ほか四柱であり、御生前の御功績を偲び、永久のご冥福を心からお祈り申し上げます。

慰霊祭は、午後一時、神事のあと、宮司が祝詞の儀あり、宮司が祝詞を捧げ、続いて祭主祭文を秋田県消防協会長に代り、阿部副会長が、慰霊のご祈りを秋田県知事代りて古屋生活環境部長が、それれ御霊に奉呈した。続いて宮司、祭主阿部副会長、古屋生活環境部長、遠坂代表(横手市の黒沢幸次郎)及び(横手市の黒沢幸次郎)等が、最後に宮司が撒飯、送魂の儀を行ない、午後二時に、慰霊の式典を終了した。

その成果として修了証書をはじめ甲種防火管理者講習修了証、危険物取扱者免状、日赤救急員准正証および無級従事者免許証が、各学生に授けられた。

修了式は、井野校長の式辞があり、池田生活環境部次長および中山消防協会会長等から励まし状の祝辞があり、修了生の代表として横手平鹿広域消防本部の熊谷浩消防士が答辞を述べ、修了式を終えた。

本県消防の新戦力として巣立った消防初任教育第四十五期生の所属、氏名は次のとおり

秋田市消防本部 近藤 浩、小田 隆、石田 雄、藤田 勝、大館周辺広域消防本部 近藤 浩、小林 隆、小田 隆、石田 雄、石田 雄、石田 雄

男鹿地区消防本部 木村 重人、本荘地区消防本部 小玉 春雄、本荘地区消防本部 小玉 春雄、本荘地区消防本部 小玉 春雄

住宅火災による死者は、建物火災に占めており、特に九九割を占めており、特にお年寄りの亡くなる割合が高くなっています。

よ子供たちを守りましょう

消防互助年金に加入しましょう

消防互助年金に加入を! (20歳加入、60歳年金開始の場合) 120万円, 1,368万円, 3,207万円. 財団法人 日本消防協会

旗団・帯・半旗・天幕 寺田染工場 横手市清川町 32-0416

総合防災設備設計、施工 高義商会 株式会社 消防設備士 秋田県 消防機器A級店 入札資格





# 大館市消防団に 女性消防団員五十名誕生

## 消防団活性化を図る

大館市消防団 団長藤田進)では、家庭で火に接する機会が多い女性消防団員を募集して貰うため、かねてから女性消防団員を募集していたが、五十人の募集に二百件を超える問い合わせがあり、六十四人が応募する状況であった。

この中から、五十人を厳選し、去る十月一日、大館市中央公民館において辞令交付式を行い、藤田進消防団長が一人ひとりに辞令を手渡し、女性特有のソフト面から地域での防火防止に努めて頂く旨、激励していた。

女性消防団員の誕生は、本県では西目町消防団に次ぐものである。古くから消防団は、離島や過疎地域を除いた地域では、男子だけの組織であった。そして、消防活動、水防活動などの危険を伴う活動が中心であった。しかし、これからは災害予防面の活動が一段と重要となっており、その活動の比率も年々高くなっており、災害予防面における活動には、女性のソフト性、やさしさ等の特性を生かすことのできる分野が極めて大きい。さらに、これからは消防団内の雰囲気明るくし、消防団員の士気を高め、地域との親密度を深めるための交流活動も盛んにする必要があるのである。従って、消防団に女性の参加を求め、女性受審者数は四千四百五人で、晴れの叙勲に輝いた。来県消防関係者は、次の十五名であり、十一月七日県庁特別会議室において知事から叙勲の伝達が行われた。

また、翌八日には東京都の日本消防会館内のニッソーホールにおいて開催された消防行式典に参列し、その後、皇居内新宮殿(豊明殿)において天皇陛下に拝謁した。

この後、大館市消防団では十一月十一日から三日間、女性消防団員の訓練を行い、平成四年の出初式において凱奏した麗姿で登場することになった。

# 秋の叙勲者発表

本県消防関係十五名が榮誉に輝く

- 政府は、平成三年度秋の叙勲者受審者を十一月三日の文化の日に発表し、受審者総数は四千四百五人で、晴れの叙勲に輝いた。来県消防関係者は、次の十五名であり、十一月七日県庁特別会議室において知事から叙勲の伝達が行われた。
- 高田長五郎 75
  - 〇勲六等単光旭日章 元比内町消防団分団長 長谷部 勲 65
  - 〇勲六等単光旭日章 元田沢湖町消防団分団長 平岡 城 67
  - 〇勲六等単光旭日章 元湯沢市消防団分団長 安達吉太郎 70
  - 〇勲六等単光旭日章 元大内村消防団分団長 小笠原 男 70
  - 〇勲六等単光旭日章 元山本町消防団分団長 小山内吉雄 67
  - 〇勲六等単光旭日章 元秋田市消防団分団長 小野 吉雄 69
  - 〇勲六等単光旭日章 元大森町消防団分団長 榊崎 三郎 68
  - 〇勲六等単光旭日章 元本荘市消防団分団長 田口 庄 郎 66
  - 元大町仁村消防団分団長 永瀬 一 80

# 小学生中学生 防火ポスター募集

秋田県と秋田県消防協会では、秋田県教育委員会の後援により、青少年の防火意識を高め、作品を通じて一般市民の防火思想の普及向上を図ることを目的として、毎年秋の火災予防運動の一環として防火ポスターを募集しています。

本年も、消防協会支部を通じて、県内の小学校・中学校に作品の募集をお願いしております。募集内容は、次のとおりです。

- ポスター
- 色彩、表現方法は自由とし、防火思想の普及に資するものであること。
- 大きさはB版(四ツ切、大、五十五センチ×三十七センチ)であること。
- 応募資格
- 県内の小・中学校の児童生徒
- 審査

秋田県、秋田新聞社秋田県消防協会および学識経験者の協力を得て行い、募集期間 平成三年十一月一日から十二月二十日消印のある日(十二月十日消印のある日は有効)入選発表 平成四年二月上旬、入選者の生学する学校にお知らせし、伝達します。

秋田新聞紙にも掲載します。

賞 賞 賞

・優 賞 一席 一名

・奨 賞 二席 三名

・佳作 若干名

送り先 〒010 秋田市中通四丁目三番二十三号 秋田県消防協会 (電話)〇一八八—三三三—(三九九)

# 第七回全国婦人操法大会

## 角館町下川原婦人消防隊入賞

日本消防協会主催、自治省消防庁後援による第七回全国婦人消防操法大会では、十月十六日横浜市戸塚区の日本消防協会中央防訓練場で開催された。当日は横浜市の快晴で、会場は四十七都道府県の選手、応援団の人達で埋まった。

大会は午前九時、横浜市消防局音楽隊の演奏する行進曲の響きの中、選手団は郷土の栄光を担って堂々の入場行進を行ない、徳田大会統括副会長が閉会を宣言、笹川大会会長の挨拶の後、来賓の祝辞があり、大会競技上の注意、選手宣誓が行われた後、消防操法を競いあった。

本県代表の角館町下川原婦人消防隊は、高橋雄七郎



長をはじめとする大応援団の声援を背に第六組一コーナーに出場、五十六秒三二の好タイムを出し善戦敢闘、優良賞に入賞した。

選手の皆さん御苦労様です

した。なお本大会での最高タイムは五十七秒七七であった。

―選手ひとこと感想―

隊長代理 佐藤男子  
大会の規模の大きさに身の引き締まる緊張感を感じました。いよいよ私達の隊の出番、選手は緊張の中にも落ち着きがあり頼もしく思われ、選手一丸となり練習した成果を存分に発揮し素晴らしい出来栄でした。指揮者 中村郁子

―スポーツ等、全く不得意な私が全国大会に出場というだけで夢のようです。一生の思い出になります。本当にありがとうございます。―

一 番員 佐々木靖子  
第六組の第一コース、六人が一丸となったの全力投球、結果も大事が、自分ができる精いっぱいやったというところを、一番うれしく思っている。

二 番員 佐藤勝利子  
「ファイターズ」一発キアイを入れたとき、結果九位入賞、みんなの努力と協力が実りました。みなさんご協力ありがとうございました。そしてご苦労さまでした。とても良い経験と思いができました。これから毎日「ファイターズ」で頑張ります。

三 番員 中村郁子  
全力を出し切って競技を終えた今、「頑張った練習してきた良かったなあ」と思っています。これを機会に火災予防に、少しでもお手伝いできればと思っています。そして防火防犯のご指導お願いします。

四 番員 佐々木 絹子  
大会までのあの緊張感、教えられたおりにいかんかの不安感、どうしたら褒めてもらえるか悩んだ日々、褒めてくれる毎日でしたが、一たった一分たらずの事じゃないか、といきかせ

# 消防団旗ゼッケン

旗類名入染物専門

半旗・帯・旗

優勝旗・タオル・のれん

手拭・幕類

秋田県

人消防隊 大分県庄内町ひばり婦人消防隊  
秋田県角館町下川原婦人消防隊  
秋田県西条市宮ノ下婦人消防隊  
愛媛県東和町婦人消防隊  
新潟県頸城村矢住婦人消防隊

準備勝 愛知県安城市婦人消防隊 鹿兒島県東郷町原婦人消防隊  
優秀賞 長崎県見島町婦人消防隊 宮城県石巻市婦人消防隊 福岡県筑紫野市婦人消防隊

優等賞 富山県水見市女良地区婦人消防隊

入選発表 平成四年二月上旬、入選者の生学する学校にお知らせし、伝達します。

秋田新聞紙にも掲載します。

賞 賞 賞

・優 賞 一席 一名

・奨 賞 二席 三名

・佳作 若干名

送り先 〒010 秋田市中通四丁目三番二十三号 秋田県消防協会 (電話)〇一八八—三三三—(三九九)

9月の火災発生件数(全県)

月	建	物	その他	死	者	災
9月	26	14	-	14	16	205
計A (1月~9月)	224	136		14	184	
前年累計B (1月~9月)	232	157		17	184	
前年対比 A-B	△8	△21		△3	△21	

# ゆたかな未来を 築くために

消防団員のための 消防互助年金 にご加入を!

(20歳加入、60歳年金開始の場合)

120万円 (20年間掛金累計 月額5,000円)

約1,368万円 (10年間受取累計)

約3,207万円 (20年間受取累計)

財団法人 日本消防協会

# 寺田染工場

消防旗・ゼッケン 旗類名入染物専門

半旗・帯・旗 優勝旗・タオル・のれん 手拭・幕類

〒012 横手市清川町 電話32-0416

# 総合防災設備設計、施工

株式会社 高義商会

総代理店 消防設備士 秋田県 消防機器A級店 入札資格

営業品目  
ポンプ・袋敷機  
ポンプ・補助機  
ポンプ・ホース  
ポンプ・放水機  
ポンプ・消火器  
ポンプ・消火器  
ポンプ・消火器

〒012-01 本社 秋田県横川町 電話(0183)(42)2125-2126  
〒012 湯沢市田町 電話(0183)(73)2588-2832  
〒019-05 十文字町本町 電話(0182)(42)0032  
高義グループ店 秋田市、大館市、天王町、奥角市



初代会長 松野 盛吉 定価 1部 5円 秋田市中通4丁目3-23 秋田県消防協会 会長 柴田 康二郎 電話 0188-32-3791 FAX 0188-34-2706 郵便番号 010 印刷 秋田山王7丁目5-29 株式会社 松原印刷社 電話 0188-62-8760

# 救急・救助の概要について (速報)

## 消防庁

このほど消防庁は、平成三年四月一日現在において、消防本部を救急隊として救急業務又は救助活動を実施している市町村の実務体制及び平成二年中の業務の実施状況等についての概要(速報)を発表した。

こととなった。(人口は、平成二年国勢調査人口速報値による。以下同じ)

(1) 消防本部 全国で救急業務を実施している消防本部の数は、九三四消防本部(単独四六六、一部事務組合四六八)である。

(2) 救急業務実施市町村 救急業務実施市町村数は、三〇六六市町村(六五七市一、九一町、四九八村)で、前年の三〇五四市町村(六五七市一、九〇町、四九七村)と比較し、合計で十二団体(〇・四%)増加している。(東京都特別区は、一市として計上している。以下同じ)

(3) 救急隊 救急隊数は、四一五二隊で、前年の四〇四三隊と比較し、一〇九隊(二・七%)増加している。

(4) 救急隊員 政令に定める救急隊員としての資格を有している消防職員は、七万八、七〇〇人(前年七万六、二八七)であり、このうち現に救急業務に従事している救急隊員数は、四万八、七七八人で、前年の救急隊員数四万七、一〇一人(二・三%)増加している。

(5) 救急自動車 救急自動車の保有台数は予備車を含め四、六八〇台で、前年の四、五九四台と比較し、八十六台(一・九%)増加している。

(6) 高速自動車国道等 高速自動車国道等における実施体制としては、平成三年三月三十一日現在、高速自動車国道等の供用延長四、八六九・四kmのうち、市町村の消防機関が実施している区間は、四、

八四九kmである。一方、日本道路公団において、自主救急基地を設けている区間は、中央自動車道恵那山トンネル二・七km(恵那山トンネル東口、飯田IC上り車線含む)、関越自動車道関越トンネル一〇・九kmの計三四・六kmである。

(1) 概況 救急出動件数は、二七六四四、九五一(前年二六五五六、九三三)件、搬送人員は二七〇四八八八(前年二五九三三、七五三)人で、前年と比較し、救急出動件数で十、一〇七件(四・一%)、搬送人員で十、七〇一〇人(四・一%)、それぞれ増加している。このことは、全国で一日平均七、五七五件(前年七、二七九)件、約十一・四秒(前年約十一・九秒)に一回の割合で救急隊が出動し、国民の約四七人に一人(前年約四六人に一人)が救急隊によって搬送されたこととなる。

### 事故種別救急出動件数及び搬送人員の状況

	2年	元年	増減	構成比(2)	構成比(1)
急病	1,389,341 (1,306,579)	1,297,379 (1,218,735)	91,962 (87,844)	50.2 (48.4)	48.8 (47.0)
交通事故	638,965 (729,783)	645,783 (733,079)	△6,818 (△3,314)	23.1 (27.0)	24.3 (28.3)
一般負傷	314,135 (297,627)	302,093 (285,488)	12,042 (12,139)	11.4 (11.0)	11.4 (11.0)
その他	422,510 (366,469)	411,679 (356,433)	10,831 (10,036)	15.3 (13.6)	15.5 (13.7)
合計	2,764,951 (2,700,458)	2,656,934 (2,593,753)	108,017 (106,705)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)

(注) ( ) 内は、搬送人員である。

### 傷病程度別搬送人員の状況

	2年	元年	増減	構成比(2)	構成比(1)
死亡	42,914	39,590	3,324	1.6	1.5
重症	376,336	370,308	6,028	13.9	14.3
中等症	940,627	912,565	28,062	34.9	35.2
軽症	1,337,043	1,267,886	69,157	49.6	49.0
合計	2,696,920	2,590,349	106,571	100.0	100.0

(1) 救急業務の実施状況 救急業務の実施状況は、平成二年中、八四九kmである。一方、日本道路公団において、自主救急基地を設けている区間は、中央自動車道恵那山トンネル二・七km(恵那山トンネル東口、飯田IC上り車線含む)、関越自動車道関越トンネル一〇・九kmの計三四・六kmである。

(2) 救急隊員 政令に定める救急隊員としての資格を有している消防職員は、七万八、七〇〇人(前年七万六、二八七)であり、このうち現に救急業務に従事している救急隊員数は、四万八、七七八人で、前年の救急隊員数四万七、一〇一人(二・三%)増加している。

(3) 救急自動車 救急自動車の保有台数は予備車を含め四、六八〇台で、前年の四、五九四台と比較し、八十六台(一・九%)増加している。

(4) 高速自動車国道等 高速自動車国道等における実施体制としては、平成三年三月三十一日現在、高速自動車国道等の供用延長四、八六九・四kmのうち、市町村の消防機関が実施している区間は、四、

が入院加療を必要としないもの(5) 取容所要時間別搬送人員の状況 救急事故の発生から医療機関に取容するまでに要した時間別の搬送人員の状況は、一〇分未満に取容された者が全体の八・三%、一〇分～二〇分が四・五%、二〇分～三〇分が二七・一%、三〇分～四〇分が一六・六%、四〇分～一時間以上が二〇・二%となっている。

(6) 搬送の状況 搬送なしに取容された救急患者は全体の九八・五%、前年九八・四%であり、何らかの理由により一時間の医療機関から別の医療機関へ一回以上搬送が行われた(応急処置のため)とみられる場合を含め、搬送された患者は、一・五%、四万、三二二人(前年一・六%、四万、一五〇一人)となっている。

(7) 救急隊員の行った応急処置の状況 搬送人員一〇万四八八人の内、救急隊員によって何らかの応急処置の行われた者は、一五二、一六五人(全体の五・六%、一〇%)となっている。

救急活動実施体制の現況(平成三年四月一日現在) 救急隊を設置し、救助活動を実施している消防本部は、八二九本部で、

### 高義商事株式会社

秋田県横手市寿町2番9号  
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンバイホース
トナーポンプ	トナーポンプ
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守点検	

### 消防設備はソフト (保守点検)が決めて!

消防設備の点検設置のご相談は

## 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10-9 電話 633-1551(代)

火災報知設備・消防ポンプ・消火器

### 株式会社 協立

能代市栄町12の3 千 016  
TEL (0185) (52)6361代表



消防秋田

松野 盛吉 初代会長 5円 3-23 吉野 5円 3-23 定価 1部 秋田市中通4丁目3番地 秋田消防協会 発行人 秋田県 松野 盛吉 会長 電話 0188-32-3791 FAX 0188-34-2706 郵便番号 010 印刷 秋田市山王7丁目5-29 株式会社 松原印刷社 電話 0188-62-8760



年頭の辞

消防庁長官 浅野 大三郎



平成四年の新春を迎え、全国の消防関係者の皆様に、謹んで年頭のごあいさつを申し上げますとともに、日ごろの御活躍と御芳苦に對して、心から敬意を表し、感謝を申し上げます。さて、我が国の消防は、自治体消防として発足以来

関係者の方々のたゆまぬ御努力の積み重ねにより、組織・人員・施設・装備等の各般にわたって、着実な発展を遂げてまいりました。今日では、火災に対する予防、警防はもとより、救急、救助、さらには地震、風水害等の防災対策など、極めて広範囲な活動を行っており、住民から深い信頼を得ております。また、各国の消防関係者の研修実施、あるいは、日本からの専門家派遣による技術援助、そして昨年五月のサ

イクロンにより被災したパングラディッシュへの国際消防救助隊の派遣等、国際協力分野でも大きな進展を見るに至り、国際的にも高い評価を受けております。しかしながら、昨年の災害の状況を見ますと、国内においては、日立市の林野火災、台風による風水害、そして、二名の消防団員を含む多数の犠牲者をだした、多くの人が長期にわたる避難生活を余儀なくされるようになった長崎県雲仙警備隊噴火災害等が発生

新春のご挨拶

財団法人日本消防協会 会長 笹川 良一



平成四年の輝かしい新春を迎え、全国消防関係者各位に、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。消防は、人間にとって一番大切なものは、生命、身体、財産の保全であると思っております。その生命、身体、財産を、消防は、永い歴史と伝統に支えられた勇猛果敢な消防精神によって、あらゆる災害から国民を守るため、日夜第一線の活動部隊として活躍しております。

一方、世界各国においても、火災、風水害、地震等の災害が多発し、尊い人命が失われており、消防の使命はますます、重大なものとなっております。当協会といたしましては、こうした現状を踏まえて、本年もまた、教育訓練の強化、各種器材の整備等を積極的に推進し、活動しやすい環境造りに努めてまいりたいと考えております。

また、昨年は私が、総裁をしております。世界義勇消防連盟第三回アジア・オセアニア地域総会が、インドネシアのジャカルタにおいて、スバル大統領のご臨席を賜り、四〇カ国、約三五〇名の各国消防関係者が一堂に会し盛大に開催されました。世界各國が、この世界義勇消防連盟を通じて、国際交流と親善を深め、各国消防の発展を推進してまいりましたことは、私の大きな喜びとするところであります。

今後とも、当連盟への加入を促進し、全員一致協力することによって、安全で住みやすい国造りと、世界恒久平和を実現してまいりたいと思っております。

全国の消防関係者の皆様におかれましては、どうか本年も、平和で安全な、住みよい、地域社会を造る先達として、一層のご精進をお願い申し上げます。最後に、皆様のご健康、ご長寿、ご多幸をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

新年賀



新年を迎えて

秋田県知事 佐々木 喜久治



新年を迎え、謹んで皆様のご多幸をお祈り申し上げます。昨年は湾岸戦争で新年の幕を開け、また、ノ連の八月クーデターやそれに続く政情不安など国際社会が激動した年でありました。国内では、パブル経済崩壊

の影響などにより、二二数年続いた平成景気が陰りを見せた一年でありました。また、県内の社会経済状況は、商工業では、電気機械、機械金属を中心とした活発な生産活動を、個人消費の拡大基調などを背景に、総じて堅調に推移したものの、稲作などの農産物は、夏冬の低温や長雨、さらには、九月に来襲した台風十九号の強風により大きな被害を受けるなど、本県の農林業にとりましては厳しい年でありました。

こうした中で、二十一世紀における望ましい秋田を築くための指針でありました。計画に盛り込まれた施策が順調に進んでまいりますが、特に交通面では、県民が久しく待望しております。秋田自動車道橋本・秋田間が開通したほか、秋田空港東京便の増便・ダブルトラック化の増便、ダブルトラック化の増便、大館五能線第六次空港整備五年計画への組入れ決定など、本県にとっては本格的な高速交通時代の幕開け

また、技術革新の進展に対応して地域産業の振興を図るため、昨年オープンしましたバイオミューリアに次いで、先端技術の研究開発や人材育成などを行う高度技術研究所を本年中にオープンさせるほか、農産物と木材の高付加価値化

また、海外においてもパングラディッシュのサイクロン災害、中国の水害、フィリピンのピナツボ火山噴火災害等が発生するなど、国内外において、多くの尊い命が失われております。また、都市化の進展、社会経済の変化に伴って、災害も複雑多様化かつ大規模化してきておりま

このような状況下で、住民の消防に寄せる期待はますます高まるとともに、我々消防は、各方面から注目され、責任もさらに重大になってきております。この期待に応えるためには、関係者が一致団結して、消防人としての誇りと自覚を持って、消防の前進を図っていかねばならないと考えています。したが

なる記念すべき年でもありました。今年には、計画二目を迎えることから、交通、産業、生活、教育などの様々な分野における計画事業を積極的に推進してまいりますが、特に、三新幹線や大館能代空港、秋田あきづき村、北緯四十度ソーズ、ルソートあきづきなど地域活性化のための大型プロジェクトへの取組をさらに強めてまいりたいと存じております。

また、技術革新の進展に対応して地域産業の振興を図るため、昨年オープンしましたバイオミューリアに次いで、先端技術の研究開発や人材育成などを行う高度技術研究所を本年中にオープンさせるほか、農産物と木材の高付加価値化

また、海外においてもパングラディッシュのサイクロン災害、中国の水害、フィリピンのピナツボ火山噴火災害等が発生するなど、国内外において、多くの尊い命が失われております。また、都市化の進展、社会経済の変化に伴って、災害も複雑多様化かつ大規模化してきておりま

Table with columns for editorial staff and board members, including names like 高橋、佐藤、大久保、佐藤、加藤、宮城、山崎、土橋、小松、加賀、鈴木、奥山、加賀、関、柴、石、大井、佐藤、伊藤、成、柿、石、高、戸、狼、吉、伊、水、土、古、斎、池、佐、木、橋、屋、藤、田、竹、喜、久、治、龍、竹、悦、長、悦、長

# 年頭にあたり

秋田県消防協会  
会長 柴田 康二郎



輝かしい平成四年の新春を迎え、全県消防関係者の皆様は、新年のご挨拶を申し上げます。

消防職員の皆様は、日頃防炎の第一線にあつて、火災をはじめ各種の災害から地域住民をまもるため、日夜活動されていることに対し、心から感謝と敬意を表する次第であります。

# 年頭のあいさつ

秋田県市長会会長  
秋田市長 石川 錬治郎



年頭にあたり、全県消防職員の皆様は、新年のご挨拶を申し上げます。

日頃、県民生活をかかす火災をはじめとする各種の災害からその安全を守るため、日夜職務に精励して活躍されておりますことに対し、深く敬意と感謝を表する次第であります。

自然災害の猛威は、人の力など到底及ぶべくもありませんが、被害を最小限に食い止めることが、最も消防の使命であるが、痛切に感じさせられた年でありました。

昨今の社会経済の発展と高度な技術革新等により、火災をはじめとする各種の災害は、複雑多様化・大型化の傾向にあります。また高齡化の進展は、お年寄が犠牲となられる事故が多くなつてまいりました。

こうした情勢のなかで、われわれ消防の果たす役割は、益々重大となつており、従前にも増して消防体制を充実強化し、如何なる災害にも対応できる備えと予防活動に万全を期するとともに、近代消防人としての知識の向上と技術・体力の錬磨になお一層努力しなければなりません。

また、消防団にとりましては、若し消防団員の確保及び層間協力の確保のため、地域社会の協力を求める活動が不可欠となつております。同時に、消防団の発展のためには、これまでの伝統を生かしながら、反省、改善すべき事項について対処すべき時であると存じます。

こうした状況下、昨年十月、大館市消防団に女性消防団員が誕生したこと、消防団に新風を吹きこむものであります。

協会としましては、教育訓練の強化をはじめ、消防

# 新年のご挨拶

秋田県町村会長  
畠山 義郎



新年を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

消防関係の皆様はじめ、地域住民の皆様には、日頃からの町村の消防行政に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

# 新年に寄せて

秋田県生活環境部長  
古屋 龍悦



新年おめでとうございませう。

昨年はソ連や東欧諸国の社会体制の改革、雲仙賢岳の噴火、バブル経済の崩壊、宮沢新政権の誕生など、国内外とも変化と話題の多い年でありました。

中が東京圏やそれ以外の地域にもたらしている生活上の問題を解決するためには、もはや、社会・経済の仕組みを効率優先から生活優先に改めていくしかないと言言しております。

生活優先の視点は、もとより歓迎すべきことですが、ひるがへて私どもも生活環境部の仕事を見直しますと、県民の尊厳と貴重な財産を守るための消防防災対策の強化をはじめ、増大する一方の廃棄物の処理対策やリサイクルの推進、大気や水質の保全対策、自然環境の保護と自然とのふれあいの場の整備、交通安全対策の強化や消費

## 高義商事株式会社

秋田県横手市寿町2番9号  
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンバライホース
トールポンプ	各種消火器
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守点検	

## 消防設備はソフト (保守点検)が決めて!

消防設備の点検設置のご相談は

### 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10-9 ☎63-1551(代)

火災報知設備・消防ポンプ・消火器

森田ポンプ	ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管	消防被服一式
各種消火器	ガス水道工事一般
簡易自動消火装置ユーホ	¥25,000

## 株式会社 協立

能代市栄町12の3 〒016  
TEL (0185) (52)6361代表

# 新年のごあいさつ

消防中学校長

木下英敏



平成四年を迎え、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

消防関係者の皆さまが、日頃、それぞれの地域において、住民の生命、身体、財産を火災やその他の災害から守るため献身的な努力をされていくことに、心より敬意を表する次第であります。

消防関係者の皆さまが、日頃、それぞれの地域において、住民の生命、身体、財産を火災やその他の災害から守るため献身的な努力をされていくことに、心より敬意を表する次第であります。

# 年頭のごあいさつ

秋田県警察本部長

小池登一



新年明けましておめでとうございます。

昨年の火災は、暴風、暴走運転等起因する交通死亡事故の多発、殺

人、強盗等の凶悪事件や暴力団の対立抗争事件が相次いで発生したほか、少年非行、覚せい剤事犯のまん延など厳しい警察事象を抱えた一年でありました。

# 新年のご挨拶

陸上自衛隊

吉田邦雄



平成四年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃からの皆様のご活躍とご苦労に対し深く敬意を表しますと共に、平素から自衛隊に対するご理解とご協力をいただいておりますことに対し心よりお礼申し上げます。

# 新年のごあいさつ

秋田県消防防災課長

土橋富繁



輝かしい平成四年の新春を迎え、全県の消防関係者の皆様へ謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

皆様は、日頃から、それぞれの地域において住民の生命、身体、財産を火災や、その他の災害から守るため、日夜を分かたず懸命なご努力を重ねておられますことに対し、心から感謝申し上げます。

さらには自然災害にまつける防災対策など各般にわたって、広範囲な活動を行っており、地域住民が深い信頼を得ていることとあります。

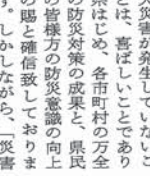
本年も、内外の社会情勢等の変化に伴って、多難な年となることがおぼろげに明らかなる中、消防関係者の皆様は、御健勝と御発展を心からお慶び申し上げます。

以上を努力をし、県民の皆様が安心して暮らせる地域社会づくりに邁進する所存でありますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

# 年頭のご挨拶

財団法人秋田県消防協会

富治



あけましておめでとうございます。

平成四年の新春を、全県消防関係者の皆様とともに

買献する開かれた施策を推進しており、昨年は秋田市消防団技能大会と団員・家族の運動会を自衛隊の駐屯地に開催していただく等、市民の皆様は駐屯地を開放してあります。県民の皆様は、自衛隊に敬意を表する次第であります。

ゆたかな未来を築くために

消防員のための消防互助年金に加入を!

120円 1,368円 3,207円

秋田県消防協会

長崎県警警務課では、警戒中の消防団員と多数の尊い人命、貴重な財産が大火や地震等により失われており、一日も早く平穏な生活が訪れることを願い、被災された方々へ御見舞い申し上げます。

# 新年のごあいさつ

秋田県消防学校長  
井上 和吉



火災害、さらにはたび重なる台風被害など、多種多様な災害が相次いで発生しており、災害に対する備えはますます重要になっていくとともに、消防を取りまく環境も複雑多様化している現状にあります。

本校の運営並びに教育訓練の実施にあたりましては、平素格別のご支援をいただき、逐年充実されてまいりましたことを心から感謝申し上げます。

# 年頭にあたって

秋田県消防長  
会長 中山 富治



平成四年の新春を迎え、全県消防関係者の皆様と謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

私ども自治体消防は、これまで関係各位の熱心なご支援ご協力により防災施策の充実をはじめとして、組織、機構の整備、各種施設の増強、職員の資質の向上等各校にわたり着実に進展を遂げてまいりました。

# 新春にあたって

秋田県消防協会  
副会長 阿部 慶一



平成四年の輝かしい新春を本県消防関係者の皆様と共に心からお慶び申し上げます。

秋田県および各市町村の養成や高規格救急車の導入、消防職員の定年延長などに伴って高年齢化、加えて交替勤務に従事する消防職員の週休二日制、週四十時間勤務制の導入など大きな課題の整備が要求されております。

平成四年の新春を迎えるにあたり全県消防関係者の皆様と謹んで新年のごあいさつを申し上げます。



# 年頭にあたって

秋田県消防協会  
副会長 加賀屋 三郎

また、県内各地に自主防災組織の普及により、各地域における予防活動も積極的になつた事は喜ばしい限りであり、特に本県の婦人消防隊は全国でもトップレベルにランク付けされています。

さらに、消防関係者の老後の生活安定と福祉向上のために消防互助年金制度への加入促進につきましても消防職・団員の皆様の暖かいご理解ご協力によりまして積極的に推進してまいりたくと考えております。

10月の火災発生件数 (全県)

建 物	そ の 他	死 者	災 害 者 世
10 月	26	7	0
計A	250	143	14
前前年累計B	253	163	18
(1月~10月)比	3	△20	△4
前前年累計A-B			

11月の火災発生件数 (全県)

建 物	そ の 他	死 者	災 害 者 世
11 月	36	5	4
計A	286	148	18
前前年累計B	283	167	23
(1月~11月)比	3	△19	△5
前前年累計A-B			

全国消防人の火災損害補償のために!!

**全員契約の B型火災共済**

1年掛=2,500円の定額掛金  
1単位(2,500円)で2,500,000円を補償

**高額保障の C型火災共済**

1口100円で10万円を補償  
最高2,000万円まで加入できる

C型火災共済の場合、貸家等についても加入することができます

消防 半天・帯・団旗  
優勝旗・ゼッケン  
手拭・タオル・のれん  
旗幕類名入染物専門

**寺田染工場**

横手市清川町 32-0416

総合防災設備設計、施工

総代理店  
消防設備士  
秋田県 消防機器A級店  
入札資格

株式会社 **高義商会**

防火施設器具検査  
避難器具機械修理

〒012-01 本社 秋田県横川町 Ⅱ (0183) (42)2125-2126  
〒012 湯沢市田町 Ⅱ (0183) (73)2588-2932  
〒019-05 十文字町本町 Ⅱ (0182) (42)0032  
高義グループ店 秋田市、大館市、天王町、鹿角市

# 消防秋田

題字 初代会長 松野 盛吉  
 定価 1部 5円  
 秋田市中通4丁目3-23  
 秋田県消防協会  
 会 長 柴 田 康二郎  
 電話 0188-32-3791  
 FAX 0188-34-2706  
 郵便番号 010  
 印刷 秋田市山王7丁目5-29  
 株式会社 松原印刷社  
 電話 0188-62-8760

## 平成四年 新春の消防出初式

### 各市町村で勇壮に行わる



鹿角市消防団のまといふり

新春を飾る恒例の消防出初式は、一月四日から九日までの六日間、県内各市町村において、消防職員や消防団員および消防関係者が参加して行われた。それぞれの地域住民らが見守る中で、制服、制帽姿の消防団員のパレード、放水演習などが披露され、平成四年の防火、防災への誓いを新たにしていた。鹿角市の消防出初式は、四日午前十時より市役所駐車場において開催され、消防職員五〇名と消防車四七台が参加し、杉江市長らの観閲を受けた後、参加全車両一斉の機械器具点検を行い、引き続き花輪地区消防団員による勇壮な「まといふり」を披露した。このあと、記念スポーツセンターにおいて、多数の来賓を迎えて表彰式典が行われ、消防活動や消防施設整備に協力あるいは功績のあった少年消防クラブ、個人及び消防団員に表彰状や感謝状が贈られたほか、市長の式辞、消防団長の訓辞や来賓の祝辞などがあり、防災の誓いを新たにしていた。



秋田市の消防出初式



秋田市中では、消防本部前のけやき通りで行った。午前十時に制服、制帽姿の消防職員と近代装備を誇る各種消防車が整列し、けやき通りでは家族連れの人々を始めて多くの市民が目している中、消防団員および自衛消防団の分列行進が整然として進み、その後、大型高所放水車などの車両部隊三六両がパレードし、その偉容を披露した。西側にある市民グラウンドでは、放水台から赤、青、黄の三色の水を噴き上げる放水演習が行われた。湯沢市では、六日、午前



湯沢市消防団員の街路行進

平成三年度全国統一防火標語  
 “毎日が火の元警報”  
 発令中

### 12月の火災発生件数(全県)

月	建物	その他	死者	り世	災害
12月	27	3	4	26	
計A (1月~12月)	313	151	22	291	
前年累計B (1月~12月)	317	172	25	252	
前年対比 A-B	△4	△21	△3	39	

十時から勤労青少年ホームにおいて消防功労者や無火災消防団員の表彰等を行った後、高知市長の式辞等があり年の始めに当たり団結と防災の誓いを新たにしていた。表彰式終了後、市役所前において雪の中をのりともせず堂々の観閲行進を行い、消防職員の士気を高めた。また、昨年十一月に社団法人日本損害保険協会から湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部に寄贈された救助工作車は六千ワットの照明装置等を追加装備し、現場活動に威力を発揮しており、その披露がなされた。

## 消防功労者表彰

### 秋田県・秋田県消防協会

- 秋田県および秋田県消防協会では、永年にわたり消防の職務に精励し、その業務の遂行に尽力された各市町村の消防団員および関係者の方々の功労に報いるため、毎年一月一日の佳き日に表彰しているが、平成四年の表彰者は、秋田県知事表彰一、五二名および秋田県消防協会会長表彰二、〇一五名であり、各市町村の消防出初式において伝達された。
- 秋田県知事表彰
  - 有功章 秋田市消防団 分団長 渡辺 敏夫 ほか二五二名
  - ◎永年勤続功労章 能代市消防団
  - ◎火災予防運動協力者 大館市火災予防組合連合
- ◎功労章
  - 秋田市消防団 分団長 田村 清 ほか八二名
  - ◎勤続章
    - 〇三十五年以上 横手市消防団 分団長 川越 繁治 ほか二二名
    - 〇三十年以上 大館市消防団 副分団長 川内 博 ほか一六〇名
    - 〇二十五年以上 男鹿市消防団 副分団長 秋山 賢司 ほか二八五名
    - 〇二十年以上 本荘市消防団 部長 田口 民夫 ほか一六六名
    - 〇十五年以上 大館市火災予防組合連合 分団長 ほか一三七名
  - ◎消防功労章
    - 秋田県消防協会会長表彰 秋田市消防団 分団長 長谷部宣治 ほか二四九名
    - ◎勤続章
      - 鹿角市消防団 分団長 佐藤 久 ほか六八九名
    - ◎消防功労章
      - 横手市消防団 班長 磯波 徹 ほか九六二名
      - ◎頭功章
        - 稲川町消防団 元団長 井上 平吉 ほか一三七名

## 『大館市女性消防団員 市民に初披露』

### 消防出初式において



大館市女性消防団員の街路行進

昨年十月一日付けで消防団員として正式に任用された女性消防団員五十名は、さる一月六日行われた大館市恒例の消防出初式に初めて、全員がその風采として容姿を市民に披露した。当日は、冬には珍しい好天に恵まれ、市内随一の目抜き通りを、主会場の小畑大館市長、佐々木消防団長、町田消防団長、秋田県知事代理として目黒生 活環境部長をお迎えし、多

その後、式典会場の市民文化会館まで市行進をして、あらためて女性としての特性を活かし、ソングトーンから火災災害の予防、防止を願うべく、全団員で誓いあった。

## 高義商事株式会社

秋田県横手市寿町2番9号  
 TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンバイホース
トーフポンプ	キンバラポンプ
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守点検	

消防施設工事 秋田県知事許可(般-50)4370号  
 指名競争入札参加資格 秋田県A級(第8号)  
 秋田県消防設備保守協会会員

消防設備はソフト  
 (保守点検)が決めて!

消防設備の点検設置のご相談は  
**猿田興業株式会社**  
 秋田市山王六丁目10-9 ☎63-1551(代)  
 火災報知設備・消防ポンプ・消火器

森田ポンプ	ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管	消防被服一式
各種消火器	ガス水道工事一般
簡易自動消火装置ユーホ	¥25,000

株式会社 協立

能代市栄町12の3 〒016  
 TEL (0185) (52)6361代表



# 平成四年度 教育訓練計画決まる

## 秋田県消防学校

このほど秋田県消防学校では、平成四年度の秋田県消防学校教育訓練計画を決定されたのでその概要を紹介いたします。

**平成四年度 消防教育訓練計画**

平成四年度の教育訓練の主な事項

1. 救急隊員の行なう応急処置の範囲拡大に伴い応急処置等に必要知識及び技能を修得させるため「救急Ⅱ課程」が新たに設けられた。
2. 消防学校の教育訓練の中で最も基本となる初任教育については原則として新規採用職員のみを必要知識、技術を教授する。
3. 専門的な知識と技術・技能を修得するための専科教育の中で特に消防車運用課程及び危険物課程について期間を延長して教育内容の充実を図った。

「救急Ⅰ課程」及び「救急Ⅱ課程」を合わせたものに相当するもの。なお前記の状況から日数を調整した結果、中級幹部科及び警防課程については、平成四年度の計画から前受した。

教科(課) 程	実施回数	教育日数	実施期間	教育時間数
初任教育	1	185	4.8~10.9	928
消防科	1	5	7.20~7.24	33
無線通信課程	1	12	11.9~11.20	68
危険物課程	1	4	6.9~6.12	26
火災調査課程	1	6	6.29~7.4	36
救急標準課程	1	54	1.18~3.12	266
救急Ⅱ課程	2	25	10.13~11.6	121
救急Ⅰ課程	24	11.24~12.17	121	
助成科	1	33	8.24~9.25	167
指導者養成課程	1	3	1.12~1.14	19
消防訓練指導員課程	1	2	5.20~5.21	10
婦人操法指導者課程	1	1	6.4	5
はしご車運用課程	1	4	5.12~5.15	26
普通教育	1	3	12.9~12.11	19
幹部教育	2	3	1.20~1.22	19
指導員教育	1	3	1.27~1.29	19
一日入校教育	20	20	随時	100
移動消防教育	1	1	随時	
その他入校教育			随時	
合計	37	391		2,002

# 平成三年版 消防白書の概要

## 自治省消防庁総務課

消防白書は、消防行政の現状を踏まえて、今後の消防行政の方向と当面の諸問題に言及するとともに平成二年中の資料を中心に消防その他の災害の実態と消防行政の現況等について解説したものであり、その概要を記載したものである。

この間、社会経済情勢の変化に応じて、幾多の制度改正を経て、今日では消防活動を中心とした警防活動はもとより、予防、防災、防犯など非常に広範な活動を行なっている。

また、住宅防火対策の推進に係る基本方針を定め、その推進機関としての住宅防火推進協議会を設置した。また、危険物の正しい取り扱い等の啓発を図るため、平成二年から「危険物安全週間」を設けた。

現在、全人口の九九・三パーセントをカバーするに至り、全国民の

動力を高めていただきたい。また、この機会に、消防活動の重要性を認識していただき、消防活動の発展に協力していただくことを期待している。

# 防災センターのご案内

防災センターは、由利郡若城町の秋田県消防学校に併設されています。

センターでは、県民の皆さんに各種の消防防災に関する知識、技術、行動力をより一層高めていただくため、地震、初期消火等の体験ができるコーナーや予想される疑問点をコンピュータによるQ&A方式で解説するコーナーなどを設けています。また、パネルやビデオで火災等の災

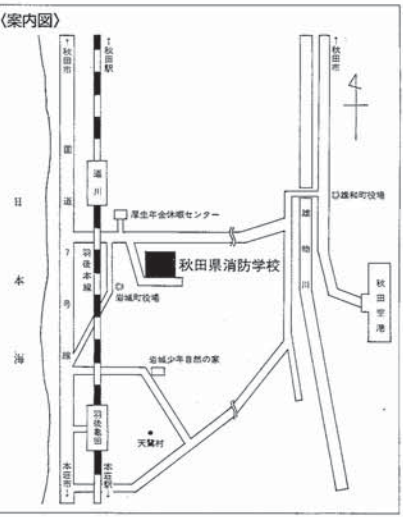
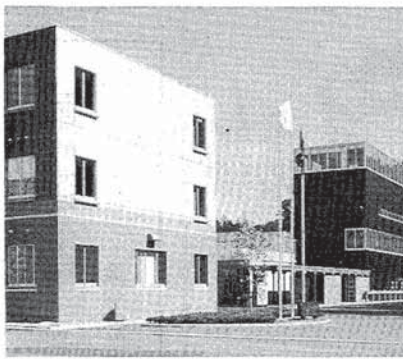
害の恐ろしさ、災害の発生を未然に防止するための方法、あるいは災害から逃れる方法などをテーマごとにわかりやすく説明しています。

災害によって毎年尊い生命と貴重な財産が失われています。ぜひ、このセンターをご利用の上、防災行

動を高めていただきたい。また、この機会に、消防活動の重要性を認識していただき、消防活動の発展に協力していただくことを期待している。

また、この機会に、消防活動の重要性を認識していただき、消防活動の発展に協力していただくことを期待している。

また、この機会に、消防活動の重要性を認識していただき、消防活動の発展に協力していただくことを期待している。



ゆたかな未来を築くために

消防団員、消防職員、消防団員、消防団員のための**消防互助年金**に加入を!

(20歳加入、60歳年金開始の場合)

20年積立金累計 (月額5,000円) 120万円

10年間受取額累計 約1,368万円

20年間受取額累計 約3,207万円

財団法人 日本消防協会

消防 半天・帯・団旗 優勝旗・ゼッケン 手拭・タオルのれん 旗幕類 名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 32-0416

総合防災設備設計、施工

総代理店 消防設備士 秋田県 消防機器A級店 入札資格

株式会社 高義商会

〒012-01 本社 秋田県横川町 電話 (0183) (42)2125-2126

〒012 湯沢市田町 電話 (0183) (73)2588-2592

〒019-05 十文字町本町 電話 (0182) (42)0032

高義グループ店 秋田市、大館市、天童町、鹿角市

# 消防秋田

初代会長 松野 盛吉  
 定 価 1部 5円  
 秋田市通4丁目3-23  
 消防協会  
 会長 栗田 康二部  
 電話 0188-32-3791  
 FAX 0188-34-2706  
 郵便番号 010  
 印刷 秋田市山王7丁目5-29  
 株式会社 松原印刷社  
 電話 0188-62-8760

平成三年度

## 防火ポスター 入選作品決まる

小学生・中学生の防火意  
 識を高めることを目的とし  
 て、毎年、秋田県と秋田県  
 消防協会が主催して防火ポ  
 スターコンクールを行って  
 います。  
 今年の応募作品は、小学  
 校の部は三五校から九〇九  
 点、中学校の部は七校から  
 六二点で、合わせて九七一

点となりました。  
 この応募作品について、  
 二月三日消防会館会議室に  
 おいて審査した結果、次の  
 コントラストもはつきりし



〈2席〉白岩小学校  
6年 草 薙 涉



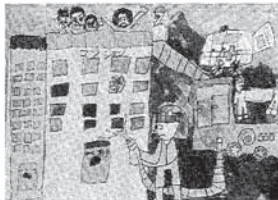
〈2席〉鶴形小学校  
2年 児 玉 直 子



〈1席〉峰吉川小学校  
1年 加 藤 教 明



〈3席〉尾去沢小学校  
5年 石 野 千 春



〈3席〉湖北小学校  
1年 相 原 詩 史



〈3席〉角館西小学校  
1年 さ さ き さ ゆ か

審査委員の聖園学園短期  
 大学講師である齊藤静夫先  
 生から作品の寸評を頂いて  
 いますのでご紹介いたします。  
 作品の寸評  
 ◎小学校の部  
 一席 峰吉川小学校  
 一年 加藤 教明君  
 画面いっぱい訴えるもの  
 を力強く描いて、見る人を  
 引きつける作品です。色の  
 コントラストもはつきりし

ています。  
 二席 鶴形小学校  
 二年 児玉 直子さん  
 毎日の生活を身近かに絵  
 にして、抵抗なく見られる  
 やさしい作品です。それだ  
 けに身近な火の用心を教え  
 てくれています。  
 二席 白岩小学校  
 六年 草薙 涉君  
 「さるかに合戦をうまく  
 火遊びとむすびつけて、火  
 あそびの怖さを誰にでもわ

かすよう表現しています。  
 三席 角館西小学校  
 一年 ささきさゆかさん  
 台所からテーマをとって  
 げ、火災予防を身近かにと  
 こから表現しています。  
 色も赤系統にして力強い作  
 品です。  
 三席 湖北小学校  
 一年 相原 詩史さん  
 ポスターに必要な呼びか  
 けの文字がありまともに  
 火災の恐ろしさを絵にして  
 一年生らしいのびのびとし  
 た表現方法の作品です。  
 三席 尾去沢小学校  
 五年 石野 千春さん  
 五年生らしく整理された  
 作品です。火を擬人化し  
 とするとおもしろいやす  
 「油断」を強く出していま  
 す。レタリングも上手です。

◎中学校の部  
 一席 横手西中学校  
 三年 高橋 恵さん  
 絵も標語も簡潔的な表現  
 で、かえって見る人に印象  
 づけてくれます。丁寧な表  
 現で技術もすばらしいで  
 す。  
 二席 琴丘中学校  
 二年 田代 則子さん  
 火災になっていく様子を  
 同じパターンでくり返して  
 訴えている作品で、濃紺  
 と黄色の配色が効果的だ  
 した。  
 二席 横手西中学校  
 一年 皆方 梢さん  
 色彩の配列が効果的で、  
 地球と建物のシルエットの  
 発想が炎をうまく引き返た  
 せてくれています。  
 三席 吉田中学校  
 一年 金沢 由紀子

一年 金沢 由紀子さん  
 町なかで時々見かける様  
 子を題材にした作品で、物  
 言わぬゴキブリの目が印  
 象に残ります。標語も絵に  
 マッチしています。  
 三席 横手西中学校  
 三年 伊藤 寛生君  
 小さな炎がうまく効果を  
 現して、配色の成功した作  
 品です。それだけに描くの  
 に努力したあとが見られる  
 酒類の作品です。  
 三席 横手西中学校  
 三年 木村 知子さん  
 家並が平和と住みよい町  
 を表現し、その上部にマッ  
 チの危険を組み合わせた構  
 成力のある作品で配色も効  
 果的でした。  
 以上、三席までの十二人  
 のほか、次の二十二人が佳

作に選ばれました。  
 (小学校の部)  
 横手市立花館小学校  
 四年 佐藤 瞬介君  
 仁賀保町立小出小学校  
 三年 佐々木 孝子さん  
 横手市立横手西中学校  
 三年 佐藤 美幸さん  
 平鹿町立吉田中学校  
 二年 小松田 幹君  
 横手市立横手西中学校  
 二年 根田 能臣君  
 二年 高橋 裕貴君  
 二年 木村 優さん  
 二年 千葉 恵美さん  
 平鹿町立吉田中学校  
 二年 佐藤 美穂子さん  
 横手市立横手西中学校  
 二年 武田 藤子さん  
 横手市立横手西中学校  
 一年 藤 明子さん  
 中仙町立中仙中学校  
 一年 高橋 真理子さん

副団長 山田 清治  
 能代市消防団  
 団 員 東海林宏英  
 団 員 鈴木 仁  
 琴丘町消防団  
 副分団長 飯塚 晴彦  
 班 長 工藤 豊  
 五城町消防団  
 副分団長 椎名 富夫  
 岩城町消防団  
 分 団 長 今野 勇一  
 角館町消防団  
 部 長 高橋 建男  
 副分団長 戸沢 一郎  
 大雄村消防団  
 副分団長 小松田隆一

### 平成三年度 消防団員指導員研修開催

#### 県消防学校において

県消防協会では、各消防  
 団から推薦された者を対象  
 に、「平成三年度消防団員  
 指導員研修」を秋田県消防  
 学校において、同校の協力  
 のもとに実施した。  
 この研修は、地域防災の  
 中核としての役割を果たす  
 消防団員の任務の重要性に  
 鑑み、消防団員の防災技術  
 の向上を図るため、消防団  
 員の教育訓練の指導にあた  
 る方々を研修することを目  
 的として行われたもので十  
 一名の方々が終始熱心に研  
 修を受けた。  
 修了式には、日本消防協  
 会長の修了証及び指導員章  
 が授与された。  
 今回の受講者は次の方々  
 である。  
 大雄市消防団  
 副団長 和田 義一  
 上小阿仁村消防団

#### 日本消防協会の消防団 幹部特別研修

##### 大曲市消防団の古屋氏が受講

日本消防協会では、一月  
 二〇日から二四日までの五  
 日間、日本消防協会におい  
 て平成三年度消防団幹部特  
 別研修を実施した。  
 この研修は、全国消防団  
 幹部の中から、各都道府県

消防協会が推薦した分団  
 長以上の幹部団員が参加し  
 て行われたもので、本県か  
 らは、大曲市消防団の副団  
 長古屋裕氏が受講した。

本事業は、モーターボート競争  
 公益資金による(財)日本船舶振興  
 会の補助金を受けて(財)日本消防  
 協会が援助する事業である。

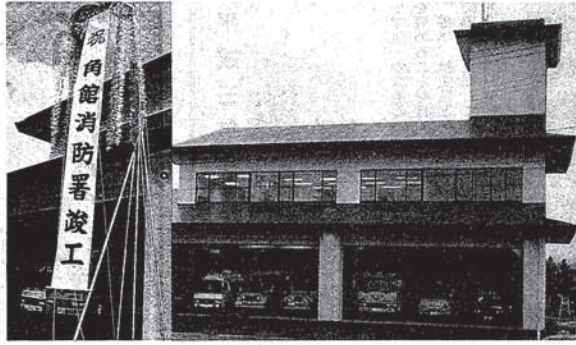
# 角館消防署庁舎新築落成

## 大曲仙北広域市町村圏組合

大曲仙北広域市町村圏組合角館消防署の新庁舎が昨年十二月に完成し、この程、竣工式を挙げて、山崎堅治署長はじめ職員二十八名は、新庁舎において気分を新たに業務に励んでいる。

新庁舎は、鉄筋コンクリート階建面積(塔屋を含む)七、七二平方メートル、七階建て、角館警察署の向いの国道四六号線沿い、西野川原地内に田沢湖方向約二〇〇メートル北寄りに位置し、二、九〇平方メートルの敷地内に角館町の町並みにふさわしい「入りも型」の屋根でまことにみちのくの小京都といわれる町にふさわしい建築美を誇っている。

山崎署長外二十有余の精鋭は、決意も新たに、体力の錬成と、技術の磨練になお一層のみがきをかけ、管内の消防防災の守りを堅める。



角館消防署竣工

ことを行い合っていた。一階は車庫、通信室、消毒室、トイレ、更衣室、仮眠室、洗面所、浴室からなる。車庫には消防車三台、救急車、救助工作車、広報車各一台の六台が配備されている。消毒室には、救急車用の器具、白衣を消毒する殺菌線消毒ロッカーを備えた。

二階は、署長室、事務室、会議室、待機室、湯沸室、トイレは、各分署に同時通報できる「緊急情報システム」を導入している。また、救助隊訓練用として十八メートルの訓練塔も付属し、別棟に補助訓練塔もある。旧庁舎より敷地は約三倍広く庁舎も約二倍の大きさになった。

広域組合消防の現況  
・構成市町村  
(大曲消防管内)大曲市

### 平成三年版

## 消防白書の概要

### 自治省消防庁総務課



消防白書調査委員会のメンバーたち

事業等の整備を促進するとともに、南関東地域における地震に対する災害応急対策等の強化を図る。救急業務の高度化の推進

① 救急現場及び搬送途上において呼吸・循環不全に陥る傷病者の救命率の向上を図るために拡大された応急処置を実施するために必要な救急用資器材の整備や、救急隊と医療機関との間の情報連絡体制の整備を推進するとともに、高規格の救急自動車、高規格の救急自動車の全般的な整備を推進する。

② 拡大された応急処置を実施するために必要な救急用資器材の整備や、救急隊と医療機関との間の情報連絡体制の整備を推進するとともに、高規格の救急自動車、高規格の救急自動車の全般的な整備を推進する。

③ 住民に対する応急手当での普及啓発を従来以上に積極的に推進していく。

④ 近年普及しつつある民間の患者等搬送事業については、消防機関との連携をはじめ搬送の際の安全衛生の確保など、消防機関による適切な指導を推進していく。

⑤ 防火安全対策の積極的な推進

① 住宅火災による死者数の低減を図るため、国民の防火意識の高揚、効果的な住宅用火災警報器等の普及、住宅防犯診断の普及、住宅防犯対策については、引き続き東海地震に対する地震対策緊急整備

② 大規模地震に対する地震対策緊急整備

③ 大規模地震に対する地震対策緊急整備

④ 大規模地震に対する地震対策緊急整備

⑤ 大規模地震に対する地震対策緊急整備

⑥ 大規模地震に対する地震対策緊急整備

⑦ 大規模地震に対する地震対策緊急整備

⑧ 大規模地震に対する地震対策緊急整備

二 今後の消防防災体制の方向

(1) 各種災害に的確に対応していくための消防防災体制の充実強化

① はし付消防自動車、車や化学消防自動車、消防緊急通信指令施設等消防力の科学化を推進する。

② 消防ヘリコプターの整備を積極的に進めるとともに、救急活動を含め各種消防防災活動に広く活用していくための体制づくりを推進する。

③ 社会環境の変化等に対応して地域防災計画を常時見直し、より実効的、具体的なものにしていくとともに、情報収集伝達体制、警戒避難体制の強化を図る。

た、大規模災害に備えて総合的、広域的かつ具体的な内容の防災訓練を実施し、住民を含めた災害への対応力の向上に努める。

④ 地震、風水害等その被害が大規模又は広域に及ぶ災害に際しては、地方公共団体の区域を越えて機動的に対応しうるよう消防機関を含む互防関係機関相互の連携が重要であり、そのための広域的な応援体制の一層の充実を図る。

⑤ 消防防災無線通信ネットワークについては、多様化と多ルート化を図り、安全性、信頼性を高め、特に都道府県防災行政無線につ

年寄りがベランダ型の押しボタンの操作のみにより救急通報できるシステムの普及や、消防機関が火災情報等を通信回線等を介して積極的に把握し、機動的に対応していくことができる体制の整備を更に進めていく。

② 近年増加しつつある共同住宅については、シルバーマンション、リゾートマンション等様々な構造・利用形態のものが出現するなど共同住宅の多様化に対応した効果的な防火安全対策を講じていく。さらに、建築物の大規模化、高層化、耐震化に対応して、消防防災システム、インテリジェント化等、総合的な防火安全対策の推進を図る。

③ 物品販売店舗等の不特定多数者が利用する施設や高齢者、身体障害者等がいちねる災害弱者が利用する施設の安全確保のため、スプリンクラー設備の設置促進をはじめとする初期消火、避難誘導等の初動体制の確立を図るなど、ハード、ソフト両面の防火安全対策を徹底する。この場合、物品販売店舗、旅館、ホテル等における防火基準適合表示制度の普及や災害弱者が利用する施設における夜間、休日等の防火管理体制の整備充実等を積極的に推進する。

④ 危険物データベースの整備等により試験による危険物の判定の公正かつ円滑な実施を進めるとともに、自主保安体制の確立を図り、危険物施設における安全対策の一層の充実を図る。

⑤ 大深度地下空間を利用する施設については、その特性から避難、消火、救助活動等に種々の制約が予想されるところであり、利用者等の安全確保の観点から消防防災対策上完全の措置を講じていく。国際化への対応

① 一九九〇年代は、国際協力の推進を図る。

② 国際協力事業団の協力のもと、閉鎖途上国の防災ニーズに対応して、消防行政管理者研修等各種の施策を一層充実していく。

③ 大規模災害の際における国際消防救助隊については、今後とも関係庁や関係機関等との連携強化を図り、救助隊が迅速に被災地へ到着できる体制の整備等、連携体制の一層の充実を図る。

④ ISO(国際標準化機構)の行っている消防用機器に係る国際規格策定作業に、引き続き積極的に参画する。

⑤ ハロン消火薬剤の使用抑制に積極的に取り組む、地球環境の保全に資する。

⑥ 地域における防災体制の充実強化

⑦ 消防団の活性化をはじめるため、地域住民、民間事業所等の自主防災活動を活性化させる。

## 婦人消防隊員福祉共済制度の発足について

この度、婦人消防隊員のための福祉共済制度が、平成四年四月一日に発足し、七月一日から適用することになりました。この制度は、隊員の福祉の充実を図るため、訓練中のみならず、広く防災活動に従事する中、障害、入院及び一般の事故、病気の死亡、障害、入院の場合にも保障するとしていたもので、掛金は年間八〇〇円と低額ですが、保障割合の高い共済金が受けられるのが特長です。

いままで、婦人消防隊員独自の共済制度がなかったために、隊員の活動範囲をカバーするには十分でなかったと見られておりました。隊員が安心して防災活動に従事するためには、万一の場合の保障制度が整備されている必要があります。

1月の火災発生件数(全県)

月	発生件数			死者	り世	災害
	建物	その他	合計			
1月	26	7	33	2	2	23
計A(1月)	26	7	33	2	2	23
計B(1月)	24	8	32	2	2	22
対比	2	△1	1	0	0	1

④ 防災センター等自主防災組織の活動拠点となり、あるいは地域住民が防火防災に関する知識、技能を身につけるための体験学習の場となる施設等の整備を推進する。

⑤ 春秋の全国火災予防の日、防災週間、救急の日、一九九〇年の日、危険物安全週間等の行事や防災訓練等の機会を通じて防災意識の高揚を図る。

⑥ 民間事業所においても、自らの事業所の防災対策に万全を期することはもとより、地域全体の防災活動の強化に積極的に寄与していく。